

経営発達支援計画評価報告書

【集中支援プラン目標】

- 小規模事業施策等の普及徹底
 - 国・県をはじめとする中小・小規模事業施策は、小規模企業振興基本法の制定により、多くの施策が予算化されている。管内の事業者はその施策を届け、活用して頂くことが本会の役割として重要と考えます。
 - そのために、国・県のあらゆる機関が発信する情報をリアルタイムに入手し、いち早く事業者へ届ける体制づくりを構築します。
- 小規模事業支援体制（事業者満足度の向上）の充実
 - 小規模基本法制定にあたり、小規模事業者の持続的発展が定義され、利益確保策としての施策が打たれてきている。商工会の経営指導員も幅広い指導ではなく、各々の小規模事業者ニーズに対応すべく専門性を生かし、指導にあたるのが重要視されています。霧島市商工会は合併当初から「あなたの企業経営を広域ネットワークで支援します」をテーマに掲げており、本支所間で職員がもつ専門スキルを生かす支援体制を構築します。また、事業者固有の課題を分析及び共有し、創業支援・経営改善指導・販路開拓支援等、事業者満足度の向上を目指した伴走型の支援を図ります。
- 地域資源を活かした特産品の開発と販路開拓の支援
 - ～霧島の逸品づくり開発プロジェクトの創設～
 - 福山地区を中心に11事業所が立地、全国的にもブランド化されつつある「福山黒酢」を中心に、霧島・清辺・牧園地区の「きりしま茶」、県内でも銘酒5社の揃う「本格焼酎」、鹿児島銘菓の「かるかん」等、市内の食品製造業者の強みを活かして、霧島市を代表する特産品の商品開発を行い、全国的な食のブランドとして売り出すため、「霧島の逸品づくりプロジェクト」を立ち上げます。
- 観光地霧島の知名度UPと外国人観光客受入体制の支援
 - ～霧島温泉郷海外展開プロジェクトの創設～
 - 霧島温泉郷を国内外にPRするため、観光関連事業所のIT化、国際化、外国人旅行者の受入体制の強化に努め、後継者の育成・事業承継の推進を行うことにより、海外も含めて戦略的な営業活動のできる体制を構築し、入込み客数、宿泊客の飛躍的な増加を図ることを目指します。

平成26年の霧島地区外国人述べ宿泊者数□77,915人（観光庁「宿泊旅行統計」）
 ●3年後10%アップを目標

	現状	28年度	29年度	30年度
外国人述べ宿泊者数	78,000人	80,000人	82,000人	85,000人

【評価方法】

評価基準(A～Dの4段階評価)		
A	→	目標を達成できた 100%
B	→	目標を概ね達成できた 80%～99%
C	→	目標を半分程度しか達成できなかった 30%～79%
D	→	目標を大きく下回った 30%未満

各大分類毎の評価の総括については全体が一番多い人数の箇所とする。

各大分類毎の評価の総括

I-1	I-2	I-3	I-4	I-5	I-6	II	III
B	B	B	B	A	B	C	C

【目標の達成に向けた方針】

- 国、県のあらゆる機関が発信する情報をいち早く小規模事業者へ届ける仕組みを構築し、多様化する小規模事業者のニーズに対応するため、巡回・窓口指導の強化を推進。小規模事業者の様々なニーズの把握に努め、経営支援に携わる職員にて「支援ワーキング会議」を立ち上げ、個々の事業所の事業計画策定及び実施支援を積極的に行い、持続的発展を目指し伴走型支援を強化致します。併せて従前から実施している「霧島市シニアアドバイザー事業」における専門家派遣を活用し、フォローアップを中心に実施します。
- また、日々の指導における事業者の情報及び支援内容の共有を行うため、「小規模事業者支援システム」に情報を蓄積し、事業者間における共通の課題や支援手法の見える化を推進します。
- 事業者のさまざまな課題解決を図るため、霧島市、地域金融機関、中小機構、各認定支援機関等の外部機関との連携及び情報提供を積極的に行い、創業・経営革新・経営改善・販路開拓等における支援を行います。
- 霧島の地域資源を活用した特産品及びサービスの開発・提供支援に取り組み、域内外客の購入額を上げるためのイベント・周知体制を強化し、認知度を高めます。また、業種間のネットワーク構築を目指し、共同開発などの連携を進めるため、マッチング事業を推進します。
- 鹿児島を代表する観光地霧島の外国人旅行者（インバウンド）への受入体制の強化を目指し、旅館組合と連携を図り、情報収集や各種セミナーにてエージェントのアドバイスを頂きながら計画を策定し、ハード面での強化を図り、より一層の外国人旅行者の誘致を目指します。

【実施内容】

- 小規模事業施策等の普及徹底
 - 各種機関ホームページ・メールマガジン等の受信・配信状況を確認
 - 受信した情報を事業者へ届ける体制の確保（中小企業庁RSS受信・メール配信の構築）
 - 個別・業種別による情報提供の徹底
- 小規模事業支援体制（事業者満足度の向上）の充実
 - 積極的及び計画的な巡回指導の徹底
 - 支援内容のデータ蓄積及び職員間での共有
 - 各種分析調査結果の提供
 - 商談会、物産展の開催及び周知による販売機会を創出
 - 創業、第2創業の掘り起しと早期の事業承継を積極的に支援
- 地域資源を活かした特産品の開発と販路開拓の支援
 - 「霧島の逸品」の開発
 - 積極的な各種物産展、商談会の出店支援及び開催
 - 商圏拡大を図るため、ECサイトの活用推進
 - 商品開発における業者間（小売業・飲食業等）の情報交換及び共同開発を行う機会の提供
 - 様々なメディアを活用した周知体制の強化
- 観光地霧島の知名度UPと外国人観光客受入体制の支援
 - 体験型パッケージツアーの開発
 - 外部機関と連携した販路開拓（各種イベント参加協力を含む）
 - 先進地情報の収集及び提供と従業員教育を始めた環境整備
 - インターネット媒体を活用した認知度向上

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																												
<p>1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】 (課題及び事業目的) これまで、霧島市管内の経済動向については、四半期毎に実施する全国連の「小規模企業景気動向調査」・「中小企業景気動向調査」にて把握していましたが、調査対象事業所への報告及び内部基礎資料としての活用に留まり、小規模事業者等へ提供されず、有効に活用されていませんでした。本発達計画において、下記の経済動向調査を行う事により、管内の経済動向を調査・分析し、経営環境の把握を行い、地域経済振興の為に計画策定に活用します。 また、集中支援プランとして掲げる「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」の調査として、管内の食品加工産業や観光関連産業について、業種別の経済動向調査を実施します。本調査結果を分析することにより、管内の地域経済動向として提供し、需要を見据えた事業計画を策定する為の基礎的数値として小規模事業者等へ提供を行います。</p> <p>(事業内容) (1) 各種景気動向調査結果の収集及び分析【既存拡充・新規事業】 全国及び鹿児島県内の景気動向について、小規模事業者に必要な情報を下記の調査結果により収集及び分析を行い、事業計画策定時に活用できるように整理します。またこれらの情報を本会のホームページにて四半期毎に公開し、小規模事業者へ提供するとともに、具体的な活用方法の提案を図ります。 ・小規模企業景気動向調査（全国商工会連合会） ・中小企業景況調査（全国商工会連合会・日本政策金融公庫） ・TDB景気動向調査（帝国データバンク） ・KER経済調査（鹿児島県経済研究所） ・鹿児島県景気動向指数（鹿児島県） [項目] 売上高・採算・資金繰り・業況・設備投資・経営上の課題・各種D1等</p> <p>(2) 特産品製造業実態調査（霧島の逸品づくり開発プロジェクト関連）【新規事業】 集中支援プランである食品加工産業について、巡回・窓口時にて独自の実態調査を実施。支援対象事業者の実態を把握し、課題・問題点の抽出を行います。また、これらの情報を本会のホームページにて半期毎に公開し、管内関連産業における今後の事業計画策定の参考となる仕組みを構築します。 [対象者] 管内食品加工産業（黒酢・荒茶・焼酎・菓子製造（かるかん等））60社 [項目] 業界特徴・売上高・採算・資金繰り・業況・設備投資・雇用状況・経営上の課題等</p>	<p>【実施事業の総括】 景気動向調査は、これまで個々に調査情報を収集することにより把握していた情報と新たに市内のみの抽出によるデータを比較できるようにすることで霧島市事業者の現状把握に努め計画策定に活用しました。特産品製造業・観光関連産業実態調査は、市内の関連産業の実態を把握することで支援を受けたいメニュー等調査し、今後の支援へ繋げることができています。 補助事業の採択及び事業終了時期の関係で当初予定回数の調査は実施できませんでした。 支援時の内部資料として活用するのみならず、霧島市商工会ホームページ等に公表し、小規模事業者が需要を見据えた事業計画を策定する為の基礎的数値として活用できる仕組みを構築いたしました。</p> <p>1-(1) 各種景気動向調査結果の収集及び分析 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 伴走型事業の採択が7/8、事業終了が2月末となったため当初の予定と実施回数、提供回数の変更。1月～3月の公開は次年度を予定。経済動向調査は以下の内容で実施することとなりました。 本年は、次の四半期景況を調査 ・第2期（7～9月） ・第3期（10～12月）（2/4回）</p> <p>調査結果より、全国・鹿児島県・霧島市の業況を比較し、経営支援情報として職員間で共有。伴走型事業で実施の委員会へも報告済。 事業者への調査結果の公表 ・霧島市商工会ホームページ 第2期 28.12.01 (2/4回) 第3期 29.02.27 調査実施結果については欄外へ添付。</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】 市実施事業 産業活性化方策に関する検討調査 商工会中小零細企業の実態に関するアンケート 商工会会員より500事業者を提供。区分地区及び誘致企業79社と併せ1,012社を対象。有効回答は378社。 速報値 9/28 支援時の内部資料として活用。 職員間で経営状況分析時の基礎データとして情報の共有。</p> <p>1-(2) 特産品製造業実態調査 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 上記1-(1)同様期間変更、以下事業を実施。 当初の4業種に限らず、食品製造業を対象とし調査を実施。小規模事業者の調査ではあるが、商工業者全体との比較も必要と考え商工業者を対象として調査を実施。（1/2回） 実施時期：平成28年10月下旬 対象者：68社 事業者への調査結果の公表 霧島市商工会ホームページ ・第1期（4～9月）29.02.27 調査実施結果については欄外へ添付。</p>	<p>【評価の総括】 評価は概ねB・C評価に留まりました。当初の予定実施回数、提供回数の調査ができなかった事が原因ですが、事業計画を策定する為の基礎的数値として小規模事業者へ提供するという当初の目的は、最低限達することができたとの評価でありました。</p> <p>1-(1)各種景気動向調査結果の収集及び分析</p> <table border="1" data-bbox="1554 520 2121 724"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-(2)特産品製造業実態調査</p> <table border="1" data-bbox="1554 1114 2121 1318"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	6	3	0	地域活性化委員会	1	1	3	0	特産品開発委員会	0	6	1	0	観光産業活性化委員会	3	4	0	0	評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	5	4	0	地域活性化委員会	1	1	3	0	特産品開発委員会	0	6	1	0	観光産業活性化委員会	0	0	7	0	評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満			
評価機関	A	B	C	D																																																										
総務企画委員会	0	6	3	0																																																										
地域活性化委員会	1	1	3	0																																																										
特産品開発委員会	0	6	1	0																																																										
観光産業活性化委員会	3	4	0	0																																																										
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満																																																													
評価機関	A	B	C	D																																																										
総務企画委員会	0	5	4	0																																																										
地域活性化委員会	1	1	3	0																																																										
特産品開発委員会	0	6	1	0																																																										
観光産業活性化委員会	0	0	7	0																																																										
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満																																																													

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																																										
<p>(3) 観光関連産業実態調査（霧島温泉御海外展開プロジェクト関連）【新規事業】 もう1つの集中支援プランである観光関連産業についても、巡回・窓口時に独自の実態調査を実施。支援対象事業者の実態を把握し、課題・問題点の抽出を行います。また、これらの情報を本会のホームページにて半期毎に公開し、管内関連産業における今後の事業計画策定の参考となる仕組みを構築します。 【対象者】管内観光関連産業（宿泊業・浴場業・飲食業・旅客運送業）150社 【項目】業界特徴・売上高・採算・資金繰り・業況・設備投資・雇用状況・経営上の課題等</p> <p>(活用方法) (1) 本事業にて得られた情報は、週1回開催する支援担当者間による「支援ワーキング会議」にて共有を図るとともに、専門家を招聘し、分析・課題の抽出・整理を行い、経営分析・需要動向調査及び事業計画の策定に活用します。 (2) 各期にて取りまとめた情報については、「霧島市中小零細企業振興条例」に基づき設置された「霧島市中小零細企業振興会議」において、管内の経済動向として提供することとし、霧島市施策への提言や予算要求を行う際の資料として活用します。 (3) 各種調査にて収集・分析して導き出されたデータについては、本会のホームページにて公開し、管内小規模事業者に対して情報提供を行います。</p> <p>(目標)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>現状</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各種景況調査の調査分析</td> <td>未実施</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>情報提供回数（HP等）</td> <td>未実施</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>特産品製造業実態調査</td> <td>未実施</td> <td>60社×2回</td> <td>60社×2回</td> <td>60社×2回</td> </tr> <tr> <td>情報提供回数（HP等）</td> <td>未実施</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>観光関連産業実態調査</td> <td>未実施</td> <td>150社×2回</td> <td>150社×2回</td> <td>150社×2回</td> </tr> <tr> <td>情報提供回数（HP等）</td> <td>未実施</td> <td>2回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	現状	28年度	29年度	30年度	各種景況調査の調査分析	未実施	4回	4回	4回	情報提供回数（HP等）	未実施	4回	4回	4回	特産品製造業実態調査	未実施	60社×2回	60社×2回	60社×2回	情報提供回数（HP等）	未実施	2回	2回	2回	観光関連産業実態調査	未実施	150社×2回	150社×2回	150社×2回	情報提供回数（HP等）	未実施	2回	2回	2回	<p>1-(3) 観光関連産業実態調査 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 上記1-(1)同様期間変更、以下事業を実施。 当初の4業種に限らず、食品製造業を対象とし調査を実施。小規模事業者の調査ではあるが、商工業者全体との比較も必要と考え商工業者を対象として調査を実施。（1/2回） 実施時期：平成28年10月下旬 対象者：145社 事業者への調査結果の公表 霧島市商工会ホームページ・第1期（4～9月）29.02.27 調査実施結果については欄外へ添付。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標に対する数値実績</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1-(1)各種景況調査の調査分析</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>情報提供回数（HP等）</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>1-(2)特産品製造業実態調査</td> <td>68社×1回</td> </tr> <tr> <td>情報提供回数（HP等）</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>1-(3)観光関連産業実態調査</td> <td>145社×1回</td> </tr> <tr> <td>情報提供回数（HP等）</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>	目標に対する数値実績	28年度	1-(1)各種景況調査の調査分析	2回	情報提供回数（HP等）	2回	1-(2)特産品製造業実態調査	68社×1回	情報提供回数（HP等）	1回	1-(3)観光関連産業実態調査	145社×1回	情報提供回数（HP等）	1回	<p>1-(3)観光関連産業実態調査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価点 A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</p>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	5	4	0	地域活性化委員会	1	1	3	0	特産品開発委員会	1	6	0	0	観光産業活性化委員会	0	2	5	0
支援内容	現状	28年度	29年度	30年度																																																																								
各種景況調査の調査分析	未実施	4回	4回	4回																																																																								
情報提供回数（HP等）	未実施	4回	4回	4回																																																																								
特産品製造業実態調査	未実施	60社×2回	60社×2回	60社×2回																																																																								
情報提供回数（HP等）	未実施	2回	2回	2回																																																																								
観光関連産業実態調査	未実施	150社×2回	150社×2回	150社×2回																																																																								
情報提供回数（HP等）	未実施	2回	2回	2回																																																																								
目標に対する数値実績	28年度																																																																											
1-(1)各種景況調査の調査分析	2回																																																																											
情報提供回数（HP等）	2回																																																																											
1-(2)特産品製造業実態調査	68社×1回																																																																											
情報提供回数（HP等）	1回																																																																											
1-(3)観光関連産業実態調査	145社×1回																																																																											
情報提供回数（HP等）	1回																																																																											
評価機関	A	B	C	D																																																																								
総務企画委員会	0	5	4	0																																																																								
地域活性化委員会	1	1	3	0																																																																								
特産品開発委員会	1	6	0	0																																																																								
観光産業活性化委員会	0	2	5	0																																																																								

【添付資料】 ○1-(1)全業種対象景気動向調査（7月～9月期）

平成28年第4四半期(平成28年10月1日～12月31日)		鹿児島県	霧島市
概況	<p>全国 景況や自動車販売からの回復が、住宅投資の増加や自動車生産の回復を受けて向上。対前年米商戦の悪化が加わり景況が鈍化した。</p> <p>鹿児島県 雇用増進は堅調に推移し、消費増進、観光増進、投資増進でやや持ち直した。また、生産活動の一部で持ち直しの動きがみられるなど、全体としてはやや持ち直した。</p> <p>霧島市 前年度後の「九州中々うら」の悪化などにより観光関連の悪化など一部で持ち直しの動きが見られたものの全体としては鈍い動きが続いた。</p>	<p>【全国企業短期経済観測調査】 1大企業の動向 製造業で石油・石炭製品、非鉄金属を中心に回復の動きが見られ、非製造業は全体で横ばいとなった。 2中小企業の動向 製造業で鉄鋼、非鉄金属等の素材関連業種や、はん用機械、生産用機械、電気機械、輸送用機械等の機械関連業種を中心に上昇した。非製造業は、不動産業、宿泊・飲食サービス業、卸売業、サービス業など上昇した。 3小規模企業の動向 製造業ではマイナス幅が縮小し、非製造業は前期7～9月からは持ち直した。非製造業を構成する大分業種のうち、飲食店・宿泊業とサービス業を除く全ての業種でマイナス幅が縮小した。</p>	<p>【第146回管内企業・実況調査】 1大企業の動向 1霧島市商工会エリア内企業の業況D1 今期 ▲7 前期(平成29年1～3月) → 改善となる見通し 売上・売上高(前年同期比) 今期 ▲6 前期 7 → 大幅に改善となる見通し 損益(前年同期比) 今期 ▲20 前期 ▲20 → マイナス幅ながら、大幅に改善となる見通し</p>
景気動向	<p>【TDB景気動向調査(全国)】 10月 国内景気は2カ月連続で改善 11月 国内景気は2カ月連続で改善、向上傾向続く 12月 国内景気は幅広く改善、向上傾向続く ・初めに全規模で10業種すべてが改善、「大企業」は13年2か月ぶり(12月)</p> <p>【鹿児島県景気動向調査(一致指数)】 10月…62.5% 11月…62.5%(12月連続で50%を上回った)</p>	<p>【第145回管内企業・実況調査】 1大企業の動向 製造業では自動車、木材・木製品、非製造業では個人サービス、住宅関連の建設業を中心に回復の動きが見られた。 2中小企業の動向 製造業では鉄鋼や化学工業、プラスチック製品、事務用機械等がプラス水準となり、商業・土石、非鉄金属などでマイナス幅が縮小した。非製造業では、卸売業、小売業がマイナス幅を縮小したほか、情報通信業等が上昇した。 3小規模企業の動向 製造業、非製造業ともに、マイナス幅が縮小した。非製造業を構成する大分業種のうち、卸売業、サービス業、情報通信業を除く全ての業種でマイナス幅が縮小した。</p>	<p>【第146回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)】 1霧島市商工会エリア内企業の業況D1 今期 ▲2 未期(10～12月) ▲2 → 横ばいとなる見通し</p>
参考指標等	<p>TDB景気動向調査(全国)(株式会社野村證券データバンク)、全国企業短期経済観測調査(日本銀行調査統計局)、全国中小企業動向調査結果(株式会社日本政策研究センター)</p> <p>鹿児島県景気動向調査(鹿児島県企業部統計課)、第146回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)、中小企業実況調査報告書(鹿児島県商工会連合会)</p>	<p>TDB景気動向調査(全国)(株式会社野村證券データバンク)、全国企業短期経済観測調査(日本銀行調査統計局)、全国中小企業動向調査結果(株式会社日本政策研究センター)</p> <p>鹿児島県景気動向調査(鹿児島県企業部統計課)、第145回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)、中小企業実況調査報告書(鹿児島県商工会連合会)</p>	<p>【第146回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)】 1霧島市商工会エリア内企業の業況D1 今期 ▲2 未期(10～12月) ▲2 → 横ばいとなる見通し</p>

○1-(1)全業種対象景気動向調査（10月～12月期）

平成28年度第2四半期(平成28年7月1日～9月30日)		鹿児島県	霧島市
概況	<p>全国 景況や自動車販売からの回復が、住宅投資の増加や自動車生産の回復を受けて向上。対前年米商戦の悪化が加わり景況が鈍化した。</p> <p>鹿児島県 雇用増進は堅調に推移し、消費増進、観光増進、投資増進でやや持ち直した。また、生産活動の一部で持ち直しの動きがみられるなど、全体としてはやや持ち直した。</p> <p>霧島市 前年度後の「九州中々うら」の悪化などにより観光関連の悪化など一部で持ち直しの動きが見られたものの全体としては鈍い動きが続いた。</p>	<p>【全国企業短期経済観測調査】 1大企業の動向 製造業では石油・石炭製品、非鉄金属を中心に回復の動きが見られ、非製造業は全体で横ばいとなった。 2中小企業の動向 製造業で鉄鋼、非鉄金属等の素材関連業種や、はん用機械、生産用機械、電気機械、輸送用機械等の機械関連業種を中心に上昇した。非製造業は、不動産業、宿泊・飲食サービス業、卸売業、サービス業など上昇した。 3小規模企業の動向 製造業ではマイナス幅が縮小し、非製造業は前期7～9月からは持ち直した。非製造業を構成する大分業種のうち、飲食店・宿泊業とサービス業を除く全ての業種でマイナス幅が縮小した。</p>	<p>【第145回管内企業・実況調査】 1大企業の動向 1霧島市商工会エリア内企業の業況D1 今期 ▲7 前期(平成29年1～3月) → 改善となる見通し 売上・売上高(前年同期比) 今期 ▲6 前期 7 → 大幅に改善となる見通し 損益(前年同期比) 今期 ▲20 前期 ▲20 → マイナス幅ながら、大幅に改善となる見通し</p>
景気動向	<p>【TDB景気動向調査(全国)】 7月 悪化傾向に一部 大企業の回復が目立つ 8月 足踏み状態「景況」が「回復」傾向中小企業の景況改善を押し上げ 9月 持ち直し ・中小企業、小規模企業は3カ月連続で改善(9月)</p> <p>【鹿児島県景気動向調査(一致指数)】 7月…67.5% 8月…75.0%(4カ月連続で50%を上回った)</p>	<p>【第145回管内企業・実況調査】 1大企業の動向 製造業では自動車、木材・木製品、非製造業では個人サービス、住宅関連の建設業を中心に回復の動きが見られた。 2中小企業の動向 製造業では鉄鋼や化学工業、プラスチック製品、事務用機械等がプラス水準となり、商業・土石、非鉄金属などでマイナス幅が縮小した。非製造業では、卸売業、小売業がマイナス幅を縮小したほか、情報通信業等が上昇した。 3小規模企業の動向 製造業、非製造業ともに、マイナス幅が縮小した。非製造業を構成する大分業種のうち、卸売業、サービス業、情報通信業を除く全ての業種でマイナス幅が縮小した。</p>	<p>【第145回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)】 1霧島市商工会エリア内企業の業況D1 今期 ▲2 未期(10～12月) ▲2 → 横ばいとなる見通し</p>
参考指標等	<p>TDB景気動向調査(全国)(株式会社野村證券データバンク)、全国企業短期経済観測調査(日本銀行調査統計局)、全国中小企業動向調査結果(株式会社日本政策研究センター)</p> <p>鹿児島県景気動向調査(鹿児島県企業部統計課)、第145回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)、中小企業実況調査報告書(鹿児島県商工会連合会)</p>	<p>TDB景気動向調査(全国)(株式会社野村證券データバンク)、全国企業短期経済観測調査(日本銀行調査統計局)、全国中小企業動向調査結果(株式会社日本政策研究センター)</p> <p>鹿児島県景気動向調査(鹿児島県企業部統計課)、第145回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)、中小企業実況調査報告書(鹿児島県商工会連合会)</p>	<p>【第145回管内企業・実況調査結果(九州経済研究所)】 1霧島市商工会エリア内企業の業況D1 今期 ▲2 未期(10～12月) ▲2 → 横ばいとなる見通し</p>

○1-(2)特産品関連産業実態調査 (4月～9月期)

概況 (特産品製造業)	
概況 D.I.	○今期の概況 D.I.は▲33であった(「増加」12%、「横ばい」43%、「減少」45%)。 ⇒業種別みると、菓子(▲87)でマイナス幅が大きく、黒糖、その他(▲20)、煎茶(▲11)を含め4品目すべてがマイナス幅となっている。 ○来期の概況見通し D.I.は▲28となり、今期(▲33)から改善する見通しである。 ⇒品目別みると、黒糖、その他が低下する一方、煎茶が改善し、菓子が大幅に改善する見通し。
売上高 D.I.	○今期は▲28となった(「増加」17%、「横ばい」38%、「減少」45%)。 ⇒品目別みると、煎茶が11とプラス圏である一方、菓子(▲87)、黒糖(▲30)、その他(▲21)でマイナス圏となった。 ○来期は▲20となり、今期(▲28)よりも大幅に改善する見通し。 ⇒品目別みると、菓子(同▲87→▲57)が大幅に改善し、黒糖(▲30→▲20)も大きく改善するなど、全品目で改善する見通し。
製品・商品在庫 D.I.	○平成28年9月末の製品・商品在庫の過不足率は、「過剰」11%、「適正」72%、「不足」17%となり、D.I.は▲1となった。 ⇒品目別みると、黒糖が20と在庫過剰感がある一方、菓子(▲29)、煎茶(▲6)、その他(▲5)では不足感がある。
損益 D.I.	○今期は▲33となった(「好転」14%、「横ばい」39%、「悪化」47%)。 ⇒品目別みると、煎茶が0であった一方、菓子が▲30とマイナス幅が大きく、黒糖(▲30)、その他(▲29)もマイナス幅となっている。 ○来期は▲23となり、今期(▲33)よりも大幅に改善する見通し。 ⇒品目別みると、その他(▲29→▲35)が悪化し、黒糖(▲30→▲30)が横ばいとなるものの、菓子(▲30→▲53)は大幅に改善し、煎茶(0→23)とプラス圏に回復する見通し。
販売価格 D.I.	○今期は▲5となった(「上昇」9%、「横ばい」77%、「低下」14%)。 ⇒品目別みると黒糖は0、煎茶(6)とその他(4)がプラス圏となっている一方、菓子が▲33とマイナス圏となっている。 ○来期は▲5となり、今期(▲5)と同横ばいの見通し。 ⇒品目別みると、菓子(▲23→▲29)、その他(4→5)がやや改善するものの、黒糖(0→0)が横ばい、煎茶(6→▲8)が大幅に低下する見通し。
仕入価格 D.I.	○今期は▲37となった(「上昇」42%、「横ばい」53%、「低下」5%)。 ⇒品目別みると、その他が57と最も高く、菓子(56)、黒糖(20)、煎茶(6)のすべての品目がプラス(上昇)となった。 ○来期は▲24となり、今期(▲37)よりも低下する見通し。 ⇒品目別みると、黒糖(20→20)が横ばいで推移するものの、煎茶(6→▲7)、菓子(56→29)、その他(57→45)の3品目で低下する見通し。
資金繰り D.I.	○今期は▲42となった(「楽」0%、「普通」58%、「窮乏」42%)。 ⇒品目別みると、全業種でマイナス圏となっている。特に、菓子(▲60)、その他(▲50)のマイナス幅が大きい。 ○来期は▲34となり、今期(▲42)よりも改善する見通し。 ⇒品目別みると、黒糖(▲22→▲22)が横ばいで推移するものの、菓子(▲60→▲43)が大幅に改善し、煎茶(▲24→▲18)、その他(▲50→▲48)の2品目で改善する見通し。
雇用人員 D.I.	○今期は▲19となった(「過剰」6%、「適正」69%、「不足」25%)。 ⇒品目別みると、煎茶(▲29)、その他(▲26)、黒糖(▲11)で人手不足感がある一方、菓子は0となった。 ○来期は▲20となり、今期(▲19)と同横ばい1の見通し。 ⇒品目別みると、その他(▲26→▲26)がやや不足感が高まり、黒糖(▲11→▲11)、煎茶(▲29→▲29)、菓子(0→0)の3品目で横ばいとなる見通し。

○1-(3)観光関連産業実態調査 (4月～9月期)

概況 (観光関連産業)	
概況 D.I.	○今期の概況 D.I.は▲41であった(「増加」7%、「横ばい」45%、「減少」48%)。 ⇒業種別みると、調査した5業種すべてがマイナス圏となっている。特に、宿泊業は▲55で最もマイナス幅が大きい。 ○来期の概況見通し D.I.は▲28となり、今期(▲41)よりも大幅に改善する見通しである。 ⇒業種別みると旅客運送業がほぼ横ばい、浴場業、その他が横ばいである一方、宿泊業、飲食業が大幅に改善する見通し。
売上高 D.I.	○今期は▲40となった(「増加」8%、「横ばい」44%、「減少」48%)。 ⇒業種別みると、全業種でマイナス圏となった。宿泊業(▲52)や飲食業(▲41)等ではマイナス幅が大きく、旅客運送業(▲12)はマイナス幅が他業種よりも小さい。 ○来期は▲22となり、今期(▲40)よりも大幅に改善する見通し。 ⇒業種別みると、旅客運送業(▲12→▲13)がほぼ横ばいである一方、宿泊業(▲52→▲25)、浴場業(▲33→0)、飲食業(▲41→▲24)、その他(▲22→▲15)が改善する見通し。
製品・商品在庫 D.I.	○平成28年9月末の製品・商品の在庫の過不足率は、「過剰」2%、「適正」84%、「不足」14%となり、D.I.は▲12となった。 ⇒業種別みると、浴場業では▲33と他業種に比べ在庫不足感が深まっている。一方、その他では▲7と他業種に比べ、マイナス幅が小さい。
損益 D.I.	○今期は▲44となった(「好転」7%、「横ばい」42%、「悪化」51%)。 ⇒業種別みると、宿泊業(▲53)、飲食業(▲46)のマイナス幅が大きい。以下、浴場業(▲33)、その他産業(▲29)、旅客運送業(▲25)と続く。 ○来期は▲20となり、今期(▲44)よりも大幅に改善する見通し。 ⇒業種別みると、宿泊業(▲53→▲16)、浴場業(▲33→0)が大幅に改善するほか、飲食業(▲46→▲30)、旅客運送業(▲25→▲13)、その他(▲29→▲15)の5業種すべてで改善する見通し。
販売価格 D.I.	○今期は▲5となった(「上昇」7%、「横ばい」82%、「低下」11%)。 ⇒業種別みると旅客運送業が29でプラス圏にあり、その他産業が0となっている一方、浴場業(▲33)、宿泊業(▲13)、飲食業(▲2)がマイナス圏となっている。 ○来期は▲5となり、今期(▲4)よりも低下する見通し。 ⇒業種別みると、浴場業(▲33→▲33)、旅客運送業(29→29)、その他(0→0)が横ばいである一方、宿泊業(▲13→▲22)、飲食業(▲2→▲5)が低下する見通し。
仕入価格 D.I.	○今期は49となった(「上昇」51%、「横ばい」47%、「低下」2%)。 ⇒業種別みると、飲食業が57で最も高く、次いで宿泊業(44)、浴場業(33)、旅客運送業(25)、その他産業(23)と全業種で仕入価格が上昇している。 ○来期は47となり、今期(49)よりもわずかに低下する見通し。 ⇒業種別みると、旅客運送業(25→40)が上昇する一方、浴場業(33→33)、その他(23→23)が横ばいで推移し、宿泊業(44→25)、飲食業(57→56)が低下する見通し。
資金繰り D.I.	○今期は▲32となった(「楽」1%、「普通」66%、「窮乏」33%)。 ⇒業種別みると、全業種でマイナス圏となった。旅客運送業が▲38で最もマイナス幅が大きく、次いで、飲食業(▲30)、浴場業(▲33)が続く。 ○来期は▲31となり、今期(▲32)と同横ばい1の見通し。 ⇒業種別みると、宿泊業(▲30→▲28)がやや改善する一方、浴場業(▲33→▲33)、飲食業(▲30→▲35)、旅客運送業(▲38→▲38)、その他(▲14→▲14)で横ばいとなる見通し。
雇用人員 D.I.	○今期は▲30となった(「過剰」2%、「適正」66%、「不足」32%)。 ⇒業種別みると、全ての業種がマイナス圏となった。特に旅客運送業(▲63)の人手不足感が高く、宿泊業(▲42)、その他産業(▲36)と続く。 ○来期は▲32となり、今期(▲30)よりもやや悪化する見通し。 ⇒業種別みると、浴場業(▲33→▲33)、旅客運送業(▲63→▲63)、その他(▲36→▲36)が横ばいで推移し、宿泊業(▲42→▲45)、飲食業(▲20→▲22)が悪化する見通し。

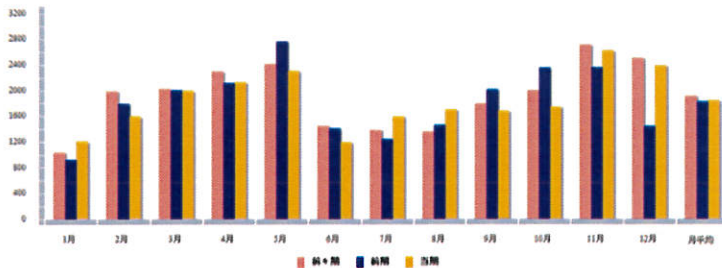
経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																																																																																								
<p>2. 経営状況の分析に関すること【指針④】 (課題及び事業目的)</p> <p>小規模事業者の持続的発展に向け、経営指導員の巡回・窓口相談を通じて、経営状態を把握・分析するとともに、各種セミナー等の開催等を通じて、経営環境や経営課題について、新たな対策や改善策の示唆を示すなど、理解と実行を促す手段とします。</p> <p>また、目標として掲げる「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」に係る食品製造業や観光関連産業について、事業者毎に経営分析を実施。業態及び個社独自の強み弱み等の課題抽出を集中的に行います。高度かつ専門的な経営分析等については、「霧島市シニアアドバイザー事業」「エキスパートバンク事業」「ミラサポ」等における専門家派遣や中小機構のコーディネーター等と連携し、経営状態を把握します。</p> <p>(事業内容)</p> <p>(1) 自社の状況把握と専門家派遣の活用【拡充実施】</p> <p>小規模事業者のヒヤリングなかで、経営革新など意識の高い事業者については、財務・会計管理、労務管理、IT顧客管理などの分野について、「霧島市シニアアドバイザー事業」による中小企業診断士等の専門家派遣を活用し、内部環境・外部環境等のSWOT分析を行い、知的資産を主とする経営資源の掘り起しに努めます。</p> <p>(2) 「ネットde記帳」における財務データを活用した経営分析の実施【拡充実施】</p> <p>霧島市商工会では、経営改善普及事業における税務指導にて、記帳代行を含んだ決算指導を269事業所分実施しています。この決算指導における経営分析は、投資と融資案件が発生した際に実施されてきましたが、今後は、業種毎の経営指標と比較しながら「ネットde記帳」から抽出された経営分析シートを活用し、成長性・安全性・収益性等の項目を基に経営分析を行い、事業計画策定での活用を図ります。</p> <p>(3) 「小規模事業者支援システム」への情報登録促進（経営カルテ情報の集積）【拡充実施】</p> <p>鹿児島県商工会連合会では、平成26年度から巡回・窓口相談の内容を「小規模事業者支援システム」(以下、「支援システム」という。)に登録し活用する為、情報の収集が始まっています。この支援システムは、企業の沿革や取引先情報、電子申告データ(財務情報)の取込、金融あっせん状況等を登録し、指導員等が行った指導の履歴をデータベース化し、情報の共有化を図るものです。この支援システムには「今後の経営課題」等指導した際に小規模事業者の経営課題について登録する項目もあることから、データ整備を図りながら、小規模事業者の経営状況等を的確に把握し、専門知識を有する中小企業診断士、税理士等と連携しながら財務データを基に分析し、フィードバック出来る体制を作ります。</p> <p>(4) 事業承継に対するアンケート調査の実施【新規事業】</p> <p>これまで、巡回・窓口指導での聞き取りや青年部活動における現状確認による事業承継情報の収集に留まっていました。後継者の有無、経営者の事業承継に関する意識を調査により明確化し、「事業計画」への反映を図ると共に、商店街対策・第2創業支援での活用を図ります。</p>	<p>【実施事業の総括】</p> <p>通常業務の中で蓄積されるデータ共有化や情報の整理をおこないながら支援へ繋げる状況づくりをおこないました。より専門性を有する案件については専門家の知識を借りることにより分析をいたしました。</p> <p>事業承継については他のアンケート調査が実施されていたため、きっかけづくりとなるようセミナーを開催し事業者の関心を高めるよう事業を実施しました。</p> <p>目標に掲げる集中支援プランについては、取組み事業者を広げるためのセミナーの開催により意見を聴取、また、霧島市商工会独自のシニアアドバイザー事業や県連合会のエキスパート事業など専門家派遣と連携し取組み事業者の経営分析に努めました。</p> <p>2-(1) 自社の状況把握と専門家派遣の活用</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>巡回窓口での相談により経営課題を把握・確認し、指導をおこなっているが、専門性を必要とする案件について霧島市商工会独自のシニアアドバイザー事業や県連合会のエキスパート事業などにより専門家派遣をおこなっている。</p> <p>平成28年度シニアアドバイザー事業実績は、33回、25事業者。</p> <p>内訳 ・事業計画策定(全般、設立、販売促進、店舗診断、事業再生) 15件 ・経営管理(情報化、税務、人事労務、知的財産、法律) 13件 ・その他 5件</p> <p>2-(2) 「ネットde記帳」財務データを活用した経営分析の実施</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>平成28年度実績の記帳継続事業者数 262件。 ネットde記帳による記帳依頼事業者数 132件。 今年度は事業1年目目1月～3月にかけて決算指導。 決算指導時に経営分析シート等打ち出し、分析結果を提供するなど実施。 今後の事業計画等への活用に向けて内容精査をおこなっています。</p> <p>2-(3) 「小規模事業者支援システム」への情報登録促進</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>巡回窓口指導の内容を実施後小規模事業者支援システムへそれぞれ登録をおこなっています。時系列毎にどの職員がどのような指導をおこなったのか「情報の見える化」を図れていることにより、職員異動等の際の継続指導にも支障がないように対応しております。</p> <p>2-(4) 事業承継に対するアンケート調査の実施</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>青年部員を中心とした事業承継の調査については、これまで同様現状確認をおこなっています。</p> <p>市実施の産業活性化方策に関する検討調査抜粋(回答企業数378社)</p> <p>経営者の年齢 60歳以上 52.5% 直面する課題 後継者不在 18.5%</p> <p>・1/21 落語で学ぶ事業承継 講師：行政書士きざき法務オフィス 代表取締役 木崎海洋 氏 内容：相続問題と後継者問題など 出席者15名(内、小規模事業者13名)</p>	<p>【評価の総括】</p> <p>実施内容のデータ収集、分析については個々の事業者ということもありどのような分析がそれぞれ行われたのか、詳しい内容がわからず評価はB及びCに集中しました。</p> <p>一方、製造業、観光業に対する集中支援事業の分析については、やはり取組みを広げるためにもセミナー等が必要との認識でありました。</p> <p>2-(1) 自社の状況把握と専門家派遣の活用</p> <table border="1" data-bbox="1547 435 2114 639"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80～99%</td> <td>C:30～79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-(2) 「ネットde記帳」財務データを活用した経営分析</p> <table border="1" data-bbox="1547 703 2114 908"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80～99%</td> <td>C:30～79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-(3) 「小規模事業者支援システム」への情報登録促進</p> <table border="1" data-bbox="1547 971 2114 1176"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80～99%</td> <td>C:30～79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-(4) 事業承継に対するアンケート調査の実施</p> <table border="1" data-bbox="1547 1240 2114 1444"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80～99%</td> <td>C:30～79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>その他の事業所について今年度実態調査をおこなう予定であったが、市実施の産業活性化方策に関する検討調査内に現状等調査がなされていた為、その情報を活用し29年度以降に事業に反映します。</p>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	4	4	0	地域活性化委員会	2	3	0	0	特産品開発委員会	1	5	1	0	観光産業活性化委員会	1	4	2	0	評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	6	2	1	地域活性化委員会	0	2	3	0	特産品開発委員会	0	3	4	0	観光産業活性化委員会	1	2	4	0	評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	6	2	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	1	4	2	0	観光産業活性化委員会	2	2	3	0	評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	4	3	2	地域活性化委員会	0	0	2	1	特産品開発委員会	2	5	0	0	観光産業活性化委員会	1	2	2	2	評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	1	4	4	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	2	3	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	1	5	1	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	1	4	2	0																																																																																																																						
評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満																																																																																																																						
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	0	6	2	1																																																																																																																						
地域活性化委員会	0	2	3	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	0	3	4	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	1	2	4	0																																																																																																																						
評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満																																																																																																																						
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	1	6	2	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	1	4	2	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	2	2	3	0																																																																																																																						
評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満																																																																																																																						
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	0	4	3	2																																																																																																																						
地域活性化委員会	0	0	2	1																																																																																																																						
特産品開発委員会	2	5	0	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	1	2	2	2																																																																																																																						
評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満																																																																																																																						

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																												
<p>(5) 「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」関連業種に係る経営状況分析の実施【新規事業】 目標として掲げている「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」に関連して、主要産業である「黒酢・お茶・焼酎」の業界動向や今後の方向性に特化したセミナーの開催、経営指導員の相談業務により分析の対象となる小規模事業者をピックアップし、経営状況等を把握します。また、専門知識を有するアドバイザー、鹿児島県商工会連合会（以下県連）や中小企業基盤整備機構九州本部（以下中小機構）のコーディネーター等と連携することで、商品の市場での評価項目として、a 成長性の評価、b 安全性の評価、c 収益性（付加価値）の評価を基準に分析を行います。</p> <p>(6) 「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」関連業種に係る経営状況分析の実施【新規事業】 目標として掲げている、「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」に関連して、観光の主要産業である宿泊業・飲食サービス業に特化したセミナーの開催、経営指導員の相談業務により分析の対象となる小規模事業者をピックアップし、提供しているサービス商品の実態を把握します。また、実態データを基に専門知識を有する商工会のシニアアドバイザーや中小機構のコーディネーター等と連携し、提供するサービスの成長性、安全性、収益性等の項目を元に経営分析を行います。併せて県連や中小機構の専門家の派遣を依頼して、さらに詳細な分析を行い、経営課題の抽出について指導を頂いた後、最終的に経営計画策定のためのテーマの絞り込みまでを行います。</p>	<p>2-(5) 「霧島の逸品づくり開発 PJ」関連業種の経営分析 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 経営状況把握と今後の事業計画策定へ繋げるため、以下のセミナーを開催。実施結果と併せて記載。 ・10/3 地域商品のブランド化と販路開拓セミナー 講師：㈱ウィッシュボーン 代表取締役 吉田誠 氏 内容：現状商品ブラッシュアップや展示会等時の手法など 出席者：21名（内、小規模事業者17名） 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が5事業者。 ・12/7 小さく初めて大きく育てる商品開発セミナー 講師：(社)鹿児島天文館総合研究所 理事長 永山由高 氏 内容：実例を踏まえた特産品開発の意義と手法など 出席者15名（内、小規模事業者13名） 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が5事業者。 【商工会本体事業及び情報の活用】 ・かごしま特産品市場の活用 事業者の開発商品のチャレンジ販売等実施。5事業者分の評価をまとめて事業者へフィードバックしている。（内、小規模事業者4名） ・専門家派遣の活用 日々の相談において、新商品や新サービスの開発に関連する相談のうち、具体的に進んでいきそうな内容、また専門知識を必要とする案件についてシニアアドバイザー制度を利用し専門家を派遣。 平成29年度3月31日現在7件（内、小規模事業者5名）対象業種のみ</p> <p>2-(6) 「霧島温泉郷海外展開 PJ」関連業種の経営分析 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 経営状況把握と今後の事業計画策定へ繋げるため、以下のセミナーを開催。実施結果と併せて記載。 ・10/31 インバウンドセミナー 講師：JJK㈱ 代表取締役 寥珮君 氏 内容：台湾、香港観光客の動向と鹿児島、霧島における受入体制など 出席者15名（内、小規模事業者7名） 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が2事業者。 ・12/8 外国人観光客免税システム及びカード決済・翻訳機器セミナー 講師：㈱J&J 事業創造 営業開発プロデューサー 小室祐一郎 氏 内容：外国人観光客免税システム及びカード決済・翻訳機器等紹介 出席者16名（内、小規模事業者8名） 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が1事業者。 ・1/17 外国人接客セミナー（英会話編） 講師：(社)霧島市観光協会 副会長 中堀清哲 氏 内容：共通言語英語の意味や接客英語練習 出席者：21名（内、小規模事業者7名） 効果：計画策定支援に繋がる事業者が2事業者。 【商工会本体事業及び情報の活用】 ・4/28 新入社員ビジネスマナー研修会 講師：中村朋美オフィス 代表者 中村朋美 氏 内容：新入社員時の心構えや電話応対 出席者18名（内、小規模事業者3名） ・専門家派遣の活用 日々の相談において、新商品や新サービスの開発に関連する相談のうち、具体的に進んでいきそうな内容、また専門知識を必要とする案件についてシニアアドバイザー制度を利用し専門家を派遣。 平成29年度3月31日現在3件（内、小規模事業者3名）対象業種のみ</p>	<p>2-(5) 「霧島の逸品づくり開発 PJ」関連業種の経営分析</p> <table border="1" data-bbox="1547 220 2116 422"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-(6) 「霧島温泉郷海外展開 PJ」関連業種の経営分析</p> <table border="1" data-bbox="1547 831 2116 1034"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	3	5	1	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	0	7	0	0	観光産業活性化委員会	3	2	2	0	評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	2	7	0	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	2	5	0	0	観光産業活性化委員会	3	3	1	0	評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満			
評価機関	A	B	C	D																																																										
総務企画委員会	3	5	1	0																																																										
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																										
特産品開発委員会	0	7	0	0																																																										
観光産業活性化委員会	3	2	2	0																																																										
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満																																																													
評価機関	A	B	C	D																																																										
総務企画委員会	2	7	0	0																																																										
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																										
特産品開発委員会	2	5	0	0																																																										
観光産業活性化委員会	3	3	1	0																																																										
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満																																																													

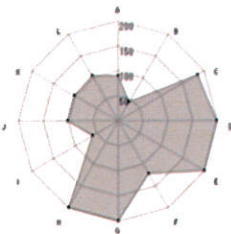
経営発達支援事業の目標					平成28年度実施内容		評価内容																																																																																											
(目標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>現状</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巡回・窓口件数(※①)</td> <td>2,000</td> <td>2,100</td> <td>2,100</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>セミナー開催件数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>事業承継アンケート調査件数</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>60</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>霧島逸品づくり開発PJ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>巡回・窓口相談件数</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>専門家ヒヤリング回数</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>霧島温泉郷海外展開PJ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>巡回訪問件数</td> <td>15</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>専門家ヒヤリング回数</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> ※① 巡回・窓口指導の際に、「小規模事業者支援システム」へのデータ登録が行われる。					支援内容	現状	28年度	29年度	30年度	巡回・窓口件数(※①)	2,000	2,100	2,100	2,100	セミナー開催件数	2	3	5	5	事業承継アンケート調査件数	0	40	60	60	経営分析件数	60	80	80	80	霧島逸品づくり開発PJ					巡回・窓口相談件数	15	30	30	30	専門家ヒヤリング回数	2	3	3	3	経営分析件数	5	6	7	8	霧島温泉郷海外展開PJ					巡回訪問件数	15	30	30	30	専門家ヒヤリング回数	0	5	5	5	経営分析件数	10	10	10	10	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標に対する数値実績</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巡回・窓口件数(経営指導員のみ)</td> <td>2,452</td> </tr> <tr> <td>セミナー開催件数</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>事業承継アンケート調査件数</td> <td>0(市活用)</td> </tr> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>霧島逸品づくり開発PJ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>巡回・窓口相談件数</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>専門家ヒヤリング回数</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>霧島温泉郷海外展開PJ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>巡回・窓口相談件数</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>専門家ヒヤリング回数</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>44</td> </tr> </tbody> </table>		目標に対する数値実績	28年度	巡回・窓口件数(経営指導員のみ)	2,452	セミナー開催件数	7	事業承継アンケート調査件数	0(市活用)	経営分析件数	74	霧島逸品づくり開発PJ		巡回・窓口相談件数	18	専門家ヒヤリング回数	7	経営分析件数	6	霧島温泉郷海外展開PJ		巡回・窓口相談件数	89	専門家ヒヤリング回数	3	経営分析件数	44	
支援内容	現状	28年度	29年度	30年度																																																																																														
巡回・窓口件数(※①)	2,000	2,100	2,100	2,100																																																																																														
セミナー開催件数	2	3	5	5																																																																																														
事業承継アンケート調査件数	0	40	60	60																																																																																														
経営分析件数	60	80	80	80																																																																																														
霧島逸品づくり開発PJ																																																																																																		
巡回・窓口相談件数	15	30	30	30																																																																																														
専門家ヒヤリング回数	2	3	3	3																																																																																														
経営分析件数	5	6	7	8																																																																																														
霧島温泉郷海外展開PJ																																																																																																		
巡回訪問件数	15	30	30	30																																																																																														
専門家ヒヤリング回数	0	5	5	5																																																																																														
経営分析件数	10	10	10	10																																																																																														
目標に対する数値実績	28年度																																																																																																	
巡回・窓口件数(経営指導員のみ)	2,452																																																																																																	
セミナー開催件数	7																																																																																																	
事業承継アンケート調査件数	0(市活用)																																																																																																	
経営分析件数	74																																																																																																	
霧島逸品づくり開発PJ																																																																																																		
巡回・窓口相談件数	18																																																																																																	
専門家ヒヤリング回数	7																																																																																																	
経営分析件数	6																																																																																																	
霧島温泉郷海外展開PJ																																																																																																		
巡回・窓口相談件数	89																																																																																																	
専門家ヒヤリング回数	3																																																																																																	
経営分析件数	44																																																																																																	

【添付資料】 ○2-(2) 「ネット de 記帳」財務データを活用した経営分析の実施

・月別売上推移

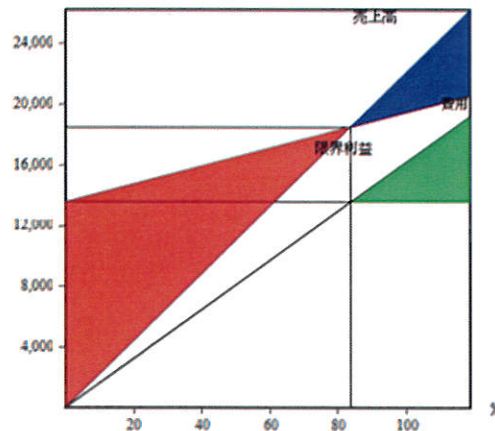


・経営レーダーチャート



分析項目名	単位	実績値(A)	全国平均(B)	対比(A/B)
A 経営資本対営業利益率	%	89.2	89.0	90.1
B 経営資本回転率	回	3.2	7.4	43.2
C 売上高対営業利益率	%	28.2	15.3	184.3
D 売上高対総利益率	%	73.1	39.9	180.1
E 従業員1人当り月平均人件費	千円	240	73	329.8
F 従業員1人当り年間売上高	千円	11,058	9,872	121.8
G 売上高対人件費比率	%	28.0	8.4	309.5
H 従業員1人当り年間総利益高	千円	8,098	3,340	242.2
I 総資本対自己資本比率	%	45.8	77.0	59.2
J 固定長期適合率	%	54.3	53.8	102.0
K 流動比率	%	271.5	267.0	101.7
L 当座比率	%	219.6	210.0	104.6

・損益分岐点



○2-(3) 「小規模事業者支援システム」への情報登録によるデータ蓄積

相談指導カルテ

事業所	小規模事業者(小企業以外)		登録商工番号	4501:本人所属
企業区分	小規模事業者(小企業以外)		登録区分	1:巡回
指導年月日	2016/06/20	指導区分	06:労働	
時間		指導事項	06:労働	
実施職員		指導内容区分	01:労働環境	
集計実施員		指導内容	02:職員の定率・理由	
指導相手	事業所			
指導場所	事業所			
タイトル	就業規則の作成			
事業者の現状や想定される課題	従業員待遇について相談。今年を過ぎると就業規則作成を予定している。			
支援内容やその効果予想	現状や、内容について情報の取り。後日シニアアドバイザー派遣を予定。(社労士)			
今後の対応	加賀市、中馬先生へ依頼			
指導年月日	2016/06/20	指導区分	1:巡回	
時間	18:00 ~ 21:15	指導事項	06:労働	
実施職員		指導内容区分	01:労働環境	
集計実施員		指導内容	04:就業規則指導	
指導相手	事業所			
指導場所	事業所			
タイトル	労働 労働環境 就業規則指導			
事業者の現状や想定される課題	中馬社労士と同行。今年から正社員を1名雇用。就業規則と賃金、交通費について明確な規定がなかった。			
支援内容やその効果予想	社労士より大きな就業規則と賃金体系について意向により説明。現在の体系にあった内容をヒヤリングし作成する。			
今後の対応				
指導年月日	2016/07/05	指導区分	1:巡回	
時間		指導事項	06:労働	
実施職員		指導内容区分	05:社会保険	
集計実施員		指導内容	03:労務指導	
指導相手	事業所			
指導場所	事業所			
タイトル	労働 社会保険 労務指導			
事業者の現状や想定される課題	固定費負担について。源泉特別徴引について			
支援内容やその効果予想	固定費負担について給与の増減。源泉特別徴引の記入の仕方の指導。源泉特別徴引について給与の増減 納付書の記入納付の指導			

○2-(5) 10/3 開催 地域商品ブランド化・販路開拓セミナー



○2-(5) 12/7 開催商品開発セミナー

平成28年度霧島市商工会伴走型小規模事業者支援推進事業

特産品開発セミナー開催案内

テーマ：小さく初めて大きく育てる商品開発

限られた予算の中で新たな商品を開発していくにはどうすればいいのかわ。今回、講師としてお迎えする永山由高氏が過去に取り組んでこられた商品開発事例を踏まえながら小さく初めて大きく育てる特産品開発についてのセミナーを開催致します。
本セミナーを機会に小さな一歩を踏み出すチャンスです！！



- 日 時 平成28年 12月7日(水)
19:00～21:00
- 場 所 霧島市商工会 集人本所
- 講 師 永山 由高氏
(一般社団法人鹿児島県天文観測会研究所 Ten-Lab 理事長)
- 受講料 無料
- 主 催 霧島市商工会

<プロフィール>

2006年 日本政策投資銀行入行 (都市開発部) 中小/大企業向けの投資およびコンサルティングに従事
2009年 日本政策投資銀行退職 (退職時役職：中国支店 企画開発課 副課長役)
鹿児島県にリターン
起業家育成のNPO法人に参加し起業家支援事業を担当し、3年間で100名以上の起業家と出会い、41人の新規事業開発をサポート
2011年 一般社団法人鹿児島県天文観測会研究所 Ten-Lab 理事長に就任。
鹿児島市商工会顧問・副会長や鹿児島県観光アドバイザー、中小企業庁商店街アドバイザーなどを歴任し、現在MBCラジオRadioBurn コメンテーターや鹿児島県未来170人会理事・委員として活躍。

下記の「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申込みください。

参加申込書 ※ご記入間違い・漏れは、本セミナーの担当以外、はたしていません。 FAX：0995-42-2129

事業所名	受講者名
業 種 製造・建設・卸売・小売・サービス・その他	〒
住 所 霧島市	
電 話 () ()	F A X () ()

霧島市商工会 TEL：0995-42-2128

○2-(6) 10/31 開催インバウンドセミナー



○2-(6) 12/8 開催 外国人観光客免税システム及びカード決済・翻訳機器セミナー



○2-(6) 4/28 開催新入社員ビジネスマナー研修会

ビジネスに不可欠なマナーとスキルの研修会 新入社員ビジネスマナー研修会

今の時代、企業は主体性を持った新入社員の活躍と即戦力を期待しています。そのためには「仕事の基本」であるビジネスマナーを身につける事が大切です。

本研修会では、社会人としての心構えや、組織の中での役割、行動は勿論、入社してすぐに役立つビジネスマナー、特に電話応対など現場に即した研修会を開催いたします。

貴社の将来を担う新入社員のスキルアップのために、是非この機会に多くの企業様のご参加をお待ちしております。



開催概要

開催日	平成28年4月28日(木) 午前10時～午後4時 (昼休：1時～1時30分)
会 場	かごしま空港ホテル 2階松の間 (住所) 霧島市清田町616-1 TEL 0995-58-2331
定 員	50名 (定員になり次第締め切ります)
受講料	会員事業所 無料 / 非会員事業所 1名につき1,000円 ※会場は、新入社員及び入社後2年未満の方です
講 師	接遇講師 中村 朋美 氏 (鹿児島県立大学文学部教養学専攻・鹿児島県観光立国推進委員)
内 容	社会・企業の仕組み、社会人としての心構え、挨拶・ビジネスマナー、電話応対の仕方、電話応対の基本など
履 費	昼食を希望される方は1,080円で準備します。 受講申込書の昼食代と併せてお申込み下さい。

下記申込書にご記入の上、FAX 42-2129 までお申込み下さい。

受講申込書

事業所名	担当名	※が不足する場合はご記入下さい。		
TEL				
受講者名	性別	年齢	昼食申込	予定職種
	男・女		有・無	
	男・女		有・無	
	男・女		有・無	
	男・女		有・無	
	男・女		有・無	

霧島市商工会 〒899-5106 霧島市牟婁町内山田1-6-65
TEL 0995-42-2128 FAX 0995-42-2129
高圧支所 ☎59-2358 桜川支所 ☎72-0113 湯原支所 ☎76-0150 霧島支所 ☎57-0121 霧山支所 ☎56-2333

○2-(6) 1/17 開催 外国人接客セミナー(英会話編)



経営発達支援事業の目標

3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】

(課題及び事業目的)

今までの小規模事業者に対する事業計画策定と実施支援は、持続化補助金を始めとする各種補助金活用・経営改善計画における金融支援等の機会を通じて実施するなど、受動的な取組みに留まっています。

これからは、前述1及び2の経済動向調査・経営分析、5の需要動向調査等の結果を踏まえ、専門家と連携し、積極的な巡回指導及び窓口相談にて需要を見据えた伴走型の指導・助言を行い、効果的な「事業計画」を策定し、小規模事業者の持続的発展を図ります。

また、創業、第二創業、女性創業を支援するため、産業競争力強化法に基づき、霧島市創業支援センターを設置している霧島市と連携して各種創業塾を開催。創業前においては中小機構・県連・よろず支援拠点等のアドバイザーや専門家を活用し、個別相談会を開催することで事業計画策定の支援を行います。

(事業内容)

(1) 積極的な巡回・窓口指導による事業計画策定支援【拡充実施】

これまでの事業計画策定支援は、融資あっせん時など事業が生じた際に作成するに留まってきました。今後は、地域経済動向・経営分析と需要動向調査から得られた情報を活用し、事業計画策定によるメリットと事業継続の将来像を見付け出すため、巡回・窓口指導時に積極的な事業計画策定支援を行います。

(2) 「事業計画セミナー」開催による事業計画策定支援【拡充実施】

持続化補助金が施行され、補助金申請に付随した事業計画セミナーの受講状況も好評であり、自社の経営状況を把握できる等、セミナー参加者からの評価も得ています。今後も、多くの小規模事業者に対し、事業計画策定を推進する為、専門家を招聘し、国の施策を活用しながら、事業計画セミナー及び個別相談会を開催。積極的な掘り起しと、提案による事業計画策定支援を行います。

(3) 金融制度の活用による事業計画策定支援【拡充実施】

小規模事業者の資金調達を円滑化するため、融資あっせん時に日本政策金融公庫の「マル経資金」「小規模事業者経営発達支援融資制度」「経営力強化資金」の積極的な広報を行い、活用事業者の掘り起しと、事業の持続的発展のため事業計画策定支援を行います。

平成28年度実施内容

【実施事業の総括】

これまでの景気動向や需要動向等の調査及び分析を踏まえ補助事業計画書策定及びまた金融指導時を主とした事業計画策定支援を実施いたしました。また、経営計画策定が身近なものとなるようセミナー開催を実施しております。創業希望者に対しては、当初単発のセミナー開催で予定していましたが、調査結果より創業希望者が多い地区であることが判明し、創業までの一連の流れを認識するためのスクール形式に変更、隣市との共催により創業計画策定支援へ繋がりました。集中支援プランについては、前述の分析によるセミナー参加者より事業者を選定し計画策定支援をおこないました。策定にあたり専門分野は専門家の対応等依頼し計画書の精度を高めました。

3(1) 積極的な巡回・窓口指導による事業計画策定支援

【商工会本体事業及び情報の活用】

今年度4月より事業計画策定について経済動向調査の内容を活用しながら分析をおこなった事業所へ対して短期事業計画策定支援を実施。経営革新など長期的な計画及び専門知識が必要な内容については専門家派遣をおこなっています。

3(2) 「事業計画セミナー」開催による事業計画策定支援

【伴走型小規模事業者支援推進事業】

・12/16 資金繰り計画策定支援個別講習

講師：有川経営コンサルティング 代表 有川力雄 氏
内容：震災後の影響による再計画策定支援
出席者：1名（内、小規模事業者1名）

・1/11 資金繰り計画策定支援個別講習

講師：有川経営コンサルティング 代表 有川力雄 氏
内容：牧園町物産館建設に伴う事業計画
出席者：1名（内、小規模事業者1名）

【商工会本体事業及び情報の活用】

・4/20 事業計画書作成セミナー

講師：K-OFFICE 代表 角幸憲 氏
内容：経営計画書の作成ポイントと補助金等の活用について
出席者：13名（内、小規模事業者11名）

・4/20 事業計画書作成個別研修（始・霧地域広域指導協議会）

講師：K-OFFICE 代表 角幸憲 氏
有川経営コンサルティングジム 代表 有川力雄 氏
内容：経営計画書作成のための個別指導
出席者：13名（内、小規模事業者8名）

・12/13, 12/20 経営計画作成セミナー（始・霧地域広域指導協議会）

講師：K-OFFICE 代表 角幸憲 氏
内容：経営計画書の作成ポイントと補助金等の活用について
出席者：12名（内、小規模事業者12名）

3(3) 金融制度の活用による事業計画策定支援

【商工会本体事業及び情報の活用】

融資案件毎に計画書を作成。以下のとおりの実績。

28年度実績

- ・小規模事業者経営改善資金 26件
- ・経営発達支援融資 推薦2件 実行0件（29年4月実行）
- ・経営力強化資金 0件

評価内容

【評価の総括】

事業実施にあたり計画書作成の必要性については十分認識いただいでおり目標数値にも達していたため概ねA及びBの評価をいただきました。創業関連については、当初目標に達しておらずB及びCの評価、ただ潜在対象者は多いと考えられることから広報を効果的におこなうことで事業を実施していきます。集中支援プランについては、前述の分析同様結果としてどのような計画策定がおこなわれたのか分からないことからB及びC評価に留まっております。

3(1) 積極的な巡回・窓口指導による事業計画策定支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	1	5	3	0
地域活性化委員会	2	3	0	0
特産品開発委員会	2	4	1	0
観光産業活性化委員会	1	5	0	1
評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満

3(2) 「事業計画セミナー」開催による事業計画策定支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	1	6	2	0
地域活性化委員会	5	0	0	0
特産品開発委員会	3	4	0	0
観光産業活性化委員会	3	3	1	0
評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満

3(3) 金融制度の活用による事業計画策定支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	3	6	0	0
地域活性化委員会	5	0	0	0
特産品開発委員会	2	4	1	0
観光産業活性化委員会	6	1	0	0
評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満

経営発達支援事業の目標

(4) 創業・第二創業（経営革新）者に対する創業計画策定支援【拡充実施】
 これまでは、人口が集中する単人地区を中心に、創業等の事業が生じた際の対応に留まっていたが、平成 26 年 12 月に産業競争力強化法に伴う創業支援センターが霧島市に設置され、市行政からの紹介や相談引き継ぎが多くなっています。今後は、定期的に国及び市が実施する創業支援事業・空店舗対策事業等の情報について、ホームページ・メール配信などを活用し広く周知しながら、創業・第二創業の掘り起こしと、専門家・外部機関と連携した創業計画の策定支援を行うことにより、創業者の増加を図ります。
 ①各種創業塾（全6回開講）を開催し、創業希望者の知識向上を図り、創業計画の策定支援を行います。
 ②創業前においては中小機構・県連・よろず支援拠点等のアドバイザーや専門家を活用し個別相談会を開催する。また、日本政策金融公庫や地元金融機関と連携し創業資金の融資実行の支援を行います。

(5) 「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」に関連する業種毎の事業計画策定支援【新規事業】
 「特産品製造業実態調査」「特産品製造業市場調査」の結果を踏まえ、関連業種を集中的に分析し、「特産品開発委員会」の協力のもと、自社の事業継続性を踏まえた事業計画策定支援を行い、特産品ごとの経営方針の策定について、テーマの絞込みを行います。
 ①本プロジェクト関連業種を対象とした事業計画策定セミナー及び個別相談会の開催。
 ②窓口相談・巡回指導時に、小規模事業者からの相談等を受けるとともに、事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こしを行います。
 ③事業計画策定を目指す小規模事業者の他、金融相談、各種補助金の申請時に事業計画の策定支援を行います。
 ④既存商品のブラッシュアップ（顧客ニーズの検証及び情報収集）
 ⑤新商品開発における専門家派遣や資金調達支援

(6) 「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」に関連する業種毎の事業計画策定支援【新規事業】
 「観光関連産業実態調査」「観光関連産業市場調査」の結果を踏まえ、関連業種を集中的に分析し、「観光産業活性化委員会」の協力のもと、自社の事業継続性を踏まえた事業計画策定支援を行います。
 ①外国人受入対応接客セミナー、訪日外国人免税制度セミナー、ボランティアガイドの育成セミナーの開催により、外国人受入体制の充実を目指す小規模事業者の掘り起こしを行います。
 ②外国人受入強化を目指す小規模事業者に対し金融相談、外国人受入体制整備への助成申請時等に必要事業計画の策定支援を行います。
 ③財務状況分析を行い、新たな設備投資等の可能性を探る。
 ④顧客から見た自社の評価を把握し、改善点を探る。
 ⑤事業継続の観点から事業承継及びM&Aへの道筋を探る。

平成 28 年度実施内容

3-(4)創業・第二創業（経営革新）者に対する創業計画策定支援
【伴走型小規模事業者支援推進事業】【商工会本体事業】
 ①創業セミナーを 11 月より始良市商工会、霧島市商工会、霧島商工会議所共催にて 6 日間 26 時間のセミナーを実施し、始良市、霧島市より産業競争力強化法における特定創業支援事業の承認を得て、霧島商工会管内の 7 名に修了証書を発行しました。
 ・11/13 創業とは、先輩創業者による体験談（伴走型含）
 講師：中小企業診断士 新屋敷辰美 氏 蒲生靴屋 代表 尾之上正成 氏
 ・11/20 経理、税務、財務の基礎知識
 講師：税理士 柗 隆志 氏
 ・11/27 経営の基本と創業戦略
 講師：中小企業診断士 新屋敷辰美 氏
 ・12/4 マーケティングと販売戦略
 講師：中小企業診断士 新屋敷辰美 氏
 ・12/11 労務管理と人材育成
 講師：社会保険労務士 中馬龍一 氏
 ・12/18 ビジネスプランの策定（伴走型含）
 講師：中小企業診断士 新屋敷辰美 氏
 ②通常の窓口支援の一環として創業時の融資に対する計画策定支援を実施しています。

3-(5)「霧島の逸品づくり開発 PJ」関連業種の事業計画策定支援
【商工会本体事業及び情報の活用】
 ①3-(2)に加え 2-(5)のセミナーを受け事業計画策定支援実施
 ・10/3 地域商品のブランド化と販路開拓セミナー
 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が 5 事業者。
 ・12/7 小さく初めて大きく育てる商品開発セミナー
 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が 5 事業者。
 ②巡回、窓口時の相談は随時対象者の事業計画策定支援を実施しています。
 ③3-(2)や 3-(3)による支援、また職員個別の対応により事業計画策定支援を実施しています。
 ④既存商品のブラッシュアップについては、現在の評価が必要となるため需要開拓支援を行った際に併せてアンケート調査等実施することで計画策定支援へ繋がっていきます。今年度調査実施済。
 ⑤専門家派遣 3 事業所実施

3-(6)「霧島温泉郷海外展開 PJ」関連業種の事業計画策定支援
【商工会本体事業及び情報の活用】
 ①3-(2)に加え 2-(6)のセミナーにより経営状況分析も兼ね 3 セミナーを実施。事業者の掘り起こしに努めました。
 ・10/31 インバウンドセミナー
 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が 1 事業者。
 ・12/8 外国人観光客免税システム及びカード決済・翻訳機器セミナー
 効果：計画策定支援や需要開拓支援に繋がる事業者が 1 事業者。
 ・1/17 外国人接客セミナー（英会話編）
 効果：計画策定支援に繋がる事業者が 2 事業者。
 ②今年度受入強化を目指す事業者は少なく、記載セミナーや県セミナーなどへの参加を促しました。一部広報やメニュー標記など事業者へ対して実施しています。
 ③金融支援により、今年度 2 事業所

評価内容

3-(4)創業・第二創業（経営革新）者に対する創業計画策定支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	1	5	3	0
地域活性化委員会	1	1	3	0
特産品開発委員会	0	4	3	0
観光産業活性化委員会	0	2	5	0
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満			

3-(5)「霧島の逸品づくり開発 PJ」関連業種の事業計画策定支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	1	7	1	0
地域活性化委員会	4	1	0	0
特産品開発委員会	0	7	0	0
観光産業活性化委員会	6	1	0	0
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満			

3-(6)「霧島温泉郷海外展開 PJ」関連業種の事業計画策定支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	1	6	1	1
地域活性化委員会	2	0	3	0
特産品開発委員会	0	4	3	0
観光産業活性化委員会	0	2	5	0
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満			

④は事業所毎に顧客へ実施するアンケート票の作成等提案する。
 ⑤は経営状況分析により抽出された結果を基に 29 年度事業で実施していきます。

経営発達支援事業の目標

(目標)	支援内容	現状	28年度	29年度	30年度
	セミナー・説明会開催回数	2	3	5	5
	事業計画策定事業者数	70	80	100	120
	計画策定専門家派遣件数	2	3	5	5
	事業計画関連融資件数	10	15	20	35
	創業・第二創業（経営革新）等				
	一般創業型セミナー回数	2	1	1	1
	第二創業型セミナー回数	0	1	1	1
	女性創業型セミナー回数	0	1	1	1
	個別支援相談会開催回数	2	3	3	3
	創業支援者数（女性含む）	15	50	50	50
	創業者数（女性含む）	15	20	20	20
	第二創業支援者数	3	20	20	20
	第二創業者数	2	10	10	10
	霧島逸品づくり開発PJ				
	セミナー・説明会開催回数	2	3	3	3
	事業計画策定事業者数	3	6	9	12
	霧島温泉郷海外展開PJ				
	セミナー・説明会開催回数	1	3	3	3
	事業計画策定事業者数	0	10	20	30

平成28年度実施内容

目標に対する数値実績	28年度
セミナー・説明会開催回数	3
事業計画策定事業者数	74
計画策定専門家派遣件数	4
事業計画関連融資件数	28
創業・第二創業（経営革新）等	
一般創業型セミナー回数	6
第二創業型セミナー回数	なし
女性創業型セミナー回数	なし
個別支援相談会開催回数	なし
創業支援者数（女性含む）	28
創業者数（女性含む）	7
第二創業支援者数	0
第二創業者数	0
霧島逸品づくり開発PJ	
セミナー・説明会開催回数	2回
事業計画策定事業者数	10
霧島温泉郷海外展開PJ	
セミナー・説明会開催回数	3回
事業計画策定事業者数	4

評価内容

【添付資料】 ○3-(2) 4/20開催 経営計画作成セミナー



○3-(2) 12/13,12/20開催 経営計画作成セミナー



○3-(2) 12/13,12/20開催 経営計画作成セミナー案内

新たな顧客を獲得しませんか！

小規模事業者 持続化補助金対策

経営計画作成セミナー

経営計画とは、事業の方向性を明確にし、目標を設定し、その達成のために必要な施策を立案し、実行していくための計画です。経営計画を作成することで、事業の方向性を明確にし、目標を設定し、その達成のために必要な施策を立案し、実行していくことができます。

日時 12月13日(火)午後1時30分 霧島市商工会会館本所
12月20日(火)午後1時30分 始良市商工会館本所

定員 60名(先着順)

受講料 無料

講師 角 伸彦 氏 (K-OFFICE 代表)

霧島市商工会 TEL: 0995-42-2128 FAX: 0995-42-2129
始良市商工会 TEL: 0995-05-2211 FAX: 0995-65-9864
始良霧島地域広域振興協議会

○3-(4) 11/13~12/18全6回開催 始良霧島地域創業スクール



○3-(4) 創業スクール案内

平成28年度特定創業支援事業 特定型小規模事業者支援推進事業

始良・霧島地域創業セミナー

「創業したいが知識がない私でも創業できるだろうか？」
「創業するためには具体的などのような準備をすればいいのだろうか？」
という不安を抱える方々のために「創業セミナー」を開催して、地元創業者の成功の紹介や、「創業・起業で成功する方法」をリアルに、分かりやすく解説します。
また、ビジネスプランの作成支援も実施し、創業を希望する方が、気軽に、速やかに創業できるようサポート致します。お気軽にご参加ください。

●日程 下記のとおり 全6回 ●定員 30名
●場所 始良市商工会加治木支所、霧島市商工会生年本所
●対象 始良市内および霧島市内で事業を予定されている方

始良市および霧島市は、特定の条件を満たした受講者に「特定型創業支援事業による経費助成」を交付し、創業を積極的にサポートします。

創業セミナー「全6回」テーマ内容

回	1回	2回	3回	4回	5回	6回			
11-13	【創業と自己】 ①創業の意義、成功、失敗、リスクの把握 ②創業の準備 ③創業の資金計画 ④創業のリスク管理	11-24	【マーケティングと販路開拓】 ①マーケティングの重要性 ②販路開拓の方法 ③販路開拓の計画	12-4	【経営計画と人材確保】 ①経営計画の重要性 ②経営計画の作成 ③経営計画の実行	12-11	【経営計画と人材確保】 ①経営計画の重要性 ②経営計画の作成 ③経営計画の実行	12-18	【経営計画と人材確保】 ①経営計画の重要性 ②経営計画の作成 ③経営計画の実行

※ 12月13日～12月18日のみ午前10時～午後5時

※ 12月13日(火)午後1時30分 霧島市商工会会館本所
12月20日(火)午後1時30分 始良市商工会館本所

【講師】 角 伸彦 氏 (K-OFFICE 代表)

霧島市商工会 TEL: 0995-42-2128 FAX: 0995-42-2129
始良市商工会 TEL: 0995-05-2211 FAX: 0995-65-9864
始良霧島地域広域振興協議会

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																																																																																								
<p>4. 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】 (課題及び事業目的)</p> <p>これまででは、経営革新又は経営改善等に策定した事業計画を当該事業発生時のみ活用し、単一的な利用方法に留まっており、定期的な進捗管理や家族間での共有がなされていませんでした。今後は、各種セミナー等の受講後に事業計画書作成の動向を把握し、事業計画策定後は計画の進捗状況管理並びに国・県・各種団体等が行う支援策を広報・案内により周知し、フォローアップを行いながら伴走型の指導・助言を行います。</p> <p>また、金融支援において日本政策金融公庫や地元金融機関と連携し、資金繰りの改善(マル経資金)や創業資金の融資実行の支援を行います。なお、創業者においては、創業後に経営指導員等の巡回・窓口指導により経営・税務の実務指導等の支援を積極的に行います。</p> <p>(事業内容)</p> <p>(1) 積極的巡回及び支援体制の強化によるフォローアップ【拡充実施】 事業計画策定後や各種セミナー受講後、定期的に進捗状況を把握する為、計画的に巡回を行うと共に支援体制の見直しを行いながらフォローアップを実施します。 ①経営指導員等が計画的に3ヶ月に1回巡回訪問し、計画の修正・変更等を含めた指導・助言を行い、進捗状況を把握します。 ②従前は、相談等を受けた指導職員が1人で対応する事が多く、不在時や異動により、緊急的な対応や継続的支援が行えませんでした。本計画実施にて指導員支援員等の2人体制によるペア支援に取り組み、その後支援ワーキング会議にて支援内容の共有や支援スキルの習得等を図りながら実施支援を行います。また、職員間にて課題解決できない場合は、専門家を招聘活用し、アドバイザー等の助言を頂きながら長期的な支援を推進します。</p> <p>(2) IT技術等を活用した各種施策の広報・案内【新規事業】 事業計画策定後に、国・県・市・各種団体等が行う支援策及び公的資金の金利情報等について新たに導入するメール配信システムやホームページ等にて広報・案内等周知し、フォローアップ支援を行います。</p> <p>(3) 積極的な金融支援策の広報・案内及び活用【拡充実施】 事業計画策定及び策定後に、鹿児島県中小企業融資制度・日本政策金融公庫等の各資金の情報について、巡回・窓口指導をはじめホームページ・メール配信システムにより周知を行います。また、現在毎週開催している日本政策金融公庫鹿児島支店の定例相談日の周知も併せて行い、積極的な金融支援を行います。</p> <p>(4) 創業・第二創業(経営革新)者に対する実施支援【拡充実施】 各種セミナーや個別相談会を通じて創業及び第二創業計画書を策定し、資金調達を経て創業に至った場合、経営改善普及事業の基本である税務・労務の指導を中心に、経営を軌道に乗せる道筋を四半期毎のフォローアップを行いながら支援します。 ①経営指導員等の巡回窓口指導により経営・税務の実務指導(決算指導も含む)等、伴走型の支援を実施します。 ②創業1年後に創業者同志の勉強会を実施し、経営上の悩みや課題の解決を図ります。創業者で課題解決できない場合は、中小機構・県連・よろず支援拠点等のアドバイザーや専門家を活用します。</p>	<p>【実施事業の総括】 事業計画策定者のフォローアップを行いながら伴走型の指導・助言を行い、定期的に巡回及び窓口にて実施できている状況でした。担当者不在の際を考慮した2人体制支援は今後も組織として取り組んでまいります。金融等含めた広報についてはホームページ、チラシ、広報誌紙面での広報は出来ており、新たなメール配信については、3月より正式運用しタイムリーな情報提供に努めています。創業予定者についても後支援として必要性の高かった金融セミナーを開催し創業希望者の支援に繋がりました。必要な情報を迅速に伝えることを心がけ定期的な支援に努めました。</p> <p>4(1) 積極的巡回及び支援体制の強化によるフォローアップ 【商工会本体事業及び情報の活用】 ①計画策定をおこなった事業所へ対し、職員が進捗状況確認のため事業所を訪問。巡回計画を作成し定期的におこなっています。 ②2人体制のペア支援については、支所2名体制から巡回について実施することは非常に難しい状況でしたが、今年度1回実施支援をおこないました。支援ワーキング会議にて支援内容の共有や支援スキルの習得等を図りながら実施支援を行いました。</p> <p>4(2) IT技術等を活用した各種施策の広報・案内 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 霧島市商工会にて一斉メール配信システムを導入。11月10日付商工会報にて全会員宛にメール配信について広報をおこないました。12月より正式運営予定でしたがシステムに問題があり、1月より試験運用、3月より正式運用しています。 【商工会本体事業及び情報の活用】 商工会ホームページにより国実施の支援策について広報をいたしました。 3月末現在 支援情報アップ回数 7回</p> <p>4(3) 積極的な金融支援策の広報・案内及び活用 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 【商工会本体事業及び情報の活用】 巡回・窓口指導時の融資情報及び支援策についてはこれまでの方法で随時情報提供をおこなっております。 一日公庫などの金融支援については、全商工会員宛に文書発送をおこない年2回開催しております。</p> <p>4(4) 創業・第二創業(経営革新)者に対する実施支援 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 ②創業セミナーにより、融資希望の対象者が多かったため、専門家派遣を実施することで金融支援に対応しました。 ・12/25,12/26 創業セミナー資金調達個別相談会 講師：有川経営コンサルティングジム 代表 有川力雄氏 内容：創業時の資金調達について 参加者 12/25 5名 12/26 3名 【商工会本体事業及び情報の活用】 ①巡回窓口指導により経営・税務の実務指導(決算指導も含む)等、伴走型の支援を実施しています。実際創業に至った方については引き続き支援をおこなっています。 ②今回は創業者の体験談ということで話をさせていただきました。</p>	<p>【評価の総括】 評価は(1)(2)以外はB及びCに留まりました。(1)は定期的に実施できているとの評価、(2)は回数が少ないとの評価であり、積極的な活用をとのことでした。その他全体を通して件数が何を表しているのか単位が難しいとのことで何社に対して何回など次回以降報告を工夫してほしいとのことでした。</p> <p>4(1) 積極的巡回及び支援体制の強化によるフォローアップ</p> <table border="1" data-bbox="1550 434 2116 635"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>今後支援ワーキング会議等で実施体制について検討していきます。</p> <p>4(2) IT技術等を活用した各種施策の広報・案内</p> <table border="1" data-bbox="1550 724 2116 925"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>(案内しているとのことであるが積極的な運用を期待する。)</p> <p>4(3) 積極的な金融支援策の広報・案内及び活用</p> <table border="1" data-bbox="1550 995 2116 1197"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>(目標の数値単位が不明瞭。次回より対応を。)</p> <p>4(4) 創業・第二創業(経営革新)者に対する実施支援</p> <table border="1" data-bbox="1550 1267 2116 1468"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>②来年度以降については今年度創業者等を対象とした勉強会を実施していきます。</p>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	2	4	3	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	1	2	4	0	観光産業活性化委員会	4	1	1	1	評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	2	4	3	地域活性化委員会	0	1	1	3	特産品開発委員会	1	2	3	1	観光産業活性化委員会	0	0	1	6	評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	5	3	0	地域活性化委員会	1	4	0	0	特産品開発委員会	2	3	2	0	観光産業活性化委員会	2	3	1	1	評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	5	4	0	地域活性化委員会	1	4	0	0	特産品開発委員会	1	5	1	0	観光産業活性化委員会	0	5	2	0	評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満			
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	2	4	3	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	1	2	4	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	4	1	1	1																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満																																																																																																																									
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	0	2	4	3																																																																																																																						
地域活性化委員会	0	1	1	3																																																																																																																						
特産品開発委員会	1	2	3	1																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	0	0	1	6																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満																																																																																																																									
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	1	5	3	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	1	4	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	2	3	2	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	2	3	1	1																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満																																																																																																																									
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	0	5	4	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	1	4	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	1	5	1	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	0	5	2	0																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満																																																																																																																									

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																																																																																																																
<p>(5) 「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」に係る実施支援【新規事業】</p> <p>事業計画策定後に、国・県・霧島市・各種支援団体等の行う支援策を広報、案内により周知し、フォローアップを実施することはもちろんのこと、必要に応じて3カ月に最低1度は巡回訪問し、進捗状況の確認を行うとともに、必要な指導・助言を行います。特に、鹿児島県が平成26年度から実施している食品関連産業振興プロジェクト（通称：食プロ）への参加を促し、連携を図りながら商品開発・製造・販路開拓の包括的な支援を行うことも推進し、鹿児島県特産品協会・霧島市特産品協会と連携を図りながら情報の収集・発信を行って参ります。</p> <p>(6) 「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」に係る実施支援【新規事業】</p> <p>事業計画策定後に、国・県・霧島市・各種支援団体等の行う支援策を広報、案内により周知し、フォローアップを実施することはもちろんのこと、必要に応じて3カ月に最低1度は巡回訪問し、進捗状況の確認を行うとともに、必要な指導・助言を行います。また、必要に応じて旅行エージェント等関係企業に依頼し、進捗状況の確認・アドバイス等を聴取出来る機会を設け、プロジェクト参加事業所に対する支援を強化して参ります。</p> <p>(目標)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>現状</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業計画策定者フォローアップ件数</td> <td>70</td> <td>280</td> <td>400</td> <td>480</td> </tr> <tr> <td>専門家フォローアップ件数</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>各種施策の広報・案内</td> <td>随時</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>金融支援策の案内・活用</td> <td>48</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>創業・第二創業（経営革新）等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォローアップ件数</td> <td>60</td> <td>120</td> <td>200</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td> 勉強会</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>霧島逸品づくり開発PJ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォローアップ件数</td> <td>6</td> <td>24</td> <td>36</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>霧島温泉郷海外展開PJ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォローアップ件数</td> <td>12</td> <td>40</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	現状	28年度	29年度	30年度	事業計画策定者フォローアップ件数	70	280	400	480	専門家フォローアップ件数	2	4	5	7	各種施策の広報・案内	随時	60	60	60	金融支援策の案内・活用	48	60	60	60	創業・第二創業（経営革新）等					フォローアップ件数	60	120	200	240	勉強会	0	2	2	3	霧島逸品づくり開発PJ					フォローアップ件数	6	24	36	48	霧島温泉郷海外展開PJ					フォローアップ件数	12	40	60	60	<p>4(5) 「霧島の逸品づくり開発PJ」に係る実施支援</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>支援策の周知については、商工会報及び4(2)による広報、案内により実施しています。</p> <p>県実施事業である食プロについては、対象業種へ年度当初案内をおこなっているが、参加については個々の企業へ任せており参加状況については把握できていない。現状巡回等の際聞き取りはおこなっているので今年度は参加できていないものと思われます。</p> <p>連携を図りながらの情報収集、発信についても独自にて実施している状況です。</p> <p>4(6) 「霧島温泉郷海外展開PJ」に係る実施支援</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>支援策の周知については、商工会報及び4(2)による広報、案内により実施しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標に対する数値実績</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業計画策定者フォローアップ件数</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>専門家フォローアップ件数</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>各種施策の広報・案内</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>金融支援策の案内・活用</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>創業・第二創業（経営革新）等</td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォローアップ件数</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td> 勉強会</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>霧島逸品づくり開発PJ</td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォローアップ件数</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>霧島温泉郷海外展開PJ</td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォローアップ件数</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table>	目標に対する数値実績	28年度	事業計画策定者フォローアップ件数	296	専門家フォローアップ件数	0	各種施策の広報・案内	10	金融支援策の案内・活用	52	創業・第二創業（経営革新）等		フォローアップ件数	97	勉強会	0	霧島逸品づくり開発PJ		フォローアップ件数	44	霧島温泉郷海外展開PJ		フォローアップ件数	63	<p>4(5) 「霧島の逸品づくり開発PJ」に係る実施支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80~99%</td> <td>C:30~79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>連携を図りながらの情報収集、発信についても独自にて実施している状況ですので、来年度以降は連携を図れるよう努力いたします。 (事業者実数か延べ回数か把握できるよう次回より工夫を。)</p> <p>4(6) 「霧島温泉郷海外展開PJ」に係る実施支援</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80~99%</td> <td>C:30~79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	5	3	0	地域活性化委員会	4	1	0	0	特産品開発委員会	4	2	1	0	観光産業活性化委員会	6	0	1	0	評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	6	2	0	地域活性化委員会	4	1	0	0	特産品開発委員会	5	2	0	0	観光産業活性化委員会	6	0	1	0	評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満
支援内容	現状	28年度	29年度	30年度																																																																																																																																														
事業計画策定者フォローアップ件数	70	280	400	480																																																																																																																																														
専門家フォローアップ件数	2	4	5	7																																																																																																																																														
各種施策の広報・案内	随時	60	60	60																																																																																																																																														
金融支援策の案内・活用	48	60	60	60																																																																																																																																														
創業・第二創業（経営革新）等																																																																																																																																																		
フォローアップ件数	60	120	200	240																																																																																																																																														
勉強会	0	2	2	3																																																																																																																																														
霧島逸品づくり開発PJ																																																																																																																																																		
フォローアップ件数	6	24	36	48																																																																																																																																														
霧島温泉郷海外展開PJ																																																																																																																																																		
フォローアップ件数	12	40	60	60																																																																																																																																														
目標に対する数値実績	28年度																																																																																																																																																	
事業計画策定者フォローアップ件数	296																																																																																																																																																	
専門家フォローアップ件数	0																																																																																																																																																	
各種施策の広報・案内	10																																																																																																																																																	
金融支援策の案内・活用	52																																																																																																																																																	
創業・第二創業（経営革新）等																																																																																																																																																		
フォローアップ件数	97																																																																																																																																																	
勉強会	0																																																																																																																																																	
霧島逸品づくり開発PJ																																																																																																																																																		
フォローアップ件数	44																																																																																																																																																	
霧島温泉郷海外展開PJ																																																																																																																																																		
フォローアップ件数	63																																																																																																																																																	
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																																														
総務企画委員会	1	5	3	0																																																																																																																																														
地域活性化委員会	4	1	0	0																																																																																																																																														
特産品開発委員会	4	2	1	0																																																																																																																																														
観光産業活性化委員会	6	0	1	0																																																																																																																																														
評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満																																																																																																																																														
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																																														
総務企画委員会	1	6	2	0																																																																																																																																														
地域活性化委員会	4	1	0	0																																																																																																																																														
特産品開発委員会	5	2	0	0																																																																																																																																														
観光産業活性化委員会	6	0	1	0																																																																																																																																														
評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満																																																																																																																																														

【添付資料】 〇4(4) 創業希望者向け
資金調達セミナー



〇4(2) 商工会一斉メールシステム
登録案内・システム画面



メールアドレス登録者募集!!!

霧島市商工会
 鹿児島県人形町1-6-60
 〒891-0018 鹿児島市人形町1-6-60
 0994-22-1111（受付時間：平日9:00~17:00）

商工会からのメールを受信しませんか？

＜特設のメールマガジン登録者募集要項＞

霧島市商工会の各種サービスや事業活動の最新情報は、メールマガジンで配信しています。また、県や市、各協会からの有益な情報についても、霧島市商工会のメールマガジンを通じて配信しています。特別優待価格で購入できる商品やサービスも、メールマガジンを通じてお知らせいたします。

○こんな情報を配信しています

- ・金融や県、市の景況や農産物別動向
- ・金融支援情報や信用情報
- ・県や県、市の施策や補助金等の情報
- ・各地域毎のイベント情報 etc...

〇登録はこちら

登録メールアドレス: info@shokubai.co.jp

登録パスワード: <https://www.shokubai.co.jp/>

登録完了メール: info@shokubai.co.jp

登録完了メール: <https://www.shokubai.co.jp/>

登録完了メール: info@shokubai.co.jp

登録完了メール: <https://www.shokubai.co.jp/>

登録完了メール: info@shokubai.co.jp

登録完了メール: <https://www.shokubai.co.jp/>

登録完了メール: info@shokubai.co.jp

登録完了メール: <https://www.shokubai.co.jp/>

登録完了メール: info@shokubai.co.jp

登録完了メール: <https://www.shokubai.co.jp/>

〇4(3) 商工会報による案内（平成28年11月発行分）



経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																																																																																								
<p>5. 需要動向調査に関すること【指針③】 (課題及び事業目的)</p> <p>これまでの商品及びサービスの需要動向については、新聞・情報誌やインターネット等を活用し、相対時における情報提供として単一的な対応に留まり、広く活用されていませんでした。地域内の小規模事業者が事業継続及び発展を目指すためには、商圏内の消費者ニーズを的確に把握し、役務の提供を行っていくことが重要であると考えます。経営改善普及事業である巡回・窓口指導時に供給側である小規模事業者から見た需要動向と、業種別の需要動向調査等の分析データから出た消費者側の需要動向を把握し、専門家の協力を得ながら非共通項目の洗出し等を行い、個社支援への基礎データの整備を図ります。</p> <p>また、集中支援プランとして掲げる「霧島の逸品づくり開発プロジェクト」「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」の調査として、管内の主たる食品加工産業や観光関連産業について、業種別の市場調査を実施します。調査結果を分析することにより、消費者ニーズや既存商品の浸透度合い等課題を十分に把握し、各種調査により生じた専門的な課題(例えば、小規模事業者から見た市場調査による需要動向との差異)等については、中小機構のコーディネーター等と連携・分析し、商品のブラッシュアップなどに活用できるデータの集積を目指します。</p> <p>(事業内容)</p> <p>(1) 消費者購買動向調査【既存事業】</p> <p>管内消費者の購買動向を把握し、商店街などの地域づくりに活用する事を目的として標記調査を実施します。平成27年度に同調査が実施された為、<u>集約されたデータを分析し、地域内の消費者ニーズを網羅した基礎資料として活用します。</u>また、分析データ及び県が作成する調査報告書をホームページにて公開(3年毎)し、管内小規模事業者の事業展開に参考となる仕組みを構築します。</p> <p>【対象者】管内6ブロック一般消費者 約1,500人 【項目】買物交通手段、商圏内商圏外商品別購買動向、商品別の店の選定理由、買物情報手段、商圏外で買物をする理由、無店舗販売の利用状況、大型店舗の利用度合い等</p> <p>(2) 巡回・窓口指導時における市場ニーズの収集・分析【拡充実施】</p> <p>経営指導員等による巡回・窓口指導時のヒヤリングにおいて、小規模事業者等から業界の動向や消費者ニーズ等の情報を収集。収集した内容を「<u>小規模事業者支援システム</u>」にてデータ集積を行い、供給側が捉えている需要動向を分析し、経営指導員等が小規模事業者への指導の際に情報を活用し助言できる体制を構築します。</p> <p>【項目】商品分析基礎データ(品目・価格)、顧客層、来店手段等</p> <p>(3) 各種統計調査及び情報誌の収集・分析【新規事業】</p> <p>これからの需要開拓に繋がる有益な情報として、下記の国等が提供する各種統計データ並びに業界団体など民間調査会社が実施する多様な調査結果を収集します。また、業界誌等から城内の店出状況、事業所動向、消費構造などのデータ収集と市場ニーズの分析を行い、ホームページにて公開し、小規模事業者等への情報提供と具体的な活用方法の提案を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家計調査(総務省統計局) ・消費者意識基本調査(消費者庁) ・地域経済分析システム〔RESAS(リサーチス)〕(内閣府) ・日経テレコン POS EYES(日本経済新聞) ・日経MJ(日本経済新聞) 等 <p>(4) 特産品製造業市場調査(霧島の逸品づくり開発プロジェクト関連)の実施【新規事業】</p> <p>集中支援プランである食品加工産業について、霧島市特産品協会・福山酢醸造組合・霧島市茶業振興会等と連携し市場調査を行います。また、各種業界情報誌等による業界の動向を年1回調査します。その後、<u>本調査結果を基に専門家と連携して分析を行い、新商品開発や販路開拓に繋がる有益な情報としてホームページにて公開し、活用周知を行います。</u></p> <p>(業界情報)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品産業新聞(朝食経) ・月間食品包装(日報ビジネス欄) ・JMニュース「惣菜産業新聞」(日本食料新聞社) ・食品と開発(UEMメディア) 等 <p>【対象者】管内食品加工産業(黒糖・荒茶・焼酎・菓子製造(かるかん等))6社 【項目】販路開拓地域、商品価格帯、取引企業、業種動向、景況、経営課題、ニーズ等</p>	<p>【実施事業の総括】</p> <p>需要動向については、県消費者購買動向調査が地域の状況を表しているため情報提供をおこなっています。</p> <p>巡回窓口時についてはそれぞれの業種毎に聞き取った内容をデータ蓄積し共有化を図りました。</p> <p>各種統計調査については内容を指導員毎に確認、支援時の情報提供へ繋げております。</p> <p>集中支援プランについては、主催する物産展毎にアンケート調査を実施いたしました。事業者毎に還元するための商品に対するアンケート調査、物産展開催に関するアンケート調査など消費者の意見を収集、集計後事業者へ提供をおこなっています。併せて観光面についても他県で開催しました物産展にて霧島市についてのイメージなど収集いたしました。来年度以降の事業に繋げるデータ集積を行いました。</p> <p>5-(1)消費者購買動向調査</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>消費者購買動向調査は3年に1回の調査のため現在平成27年調査がなされております。霧島市商工会ホームページにて管内小規模事業者へ向け調査報告書を提供します。</p> <p>調査結果の公表：29.2.10</p> <p>5-(2)巡回・窓口指導時における市場ニーズの収集・分析</p> <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <p>巡回・窓口指導後、事業者から得た情報については小規模事業者支援システムへそれぞれ職員毎に登録することでどの職員でも確認が出来る状況の構築ができています。</p> <p>5-(3) 各種統計調査及び情報誌の収集・分析</p> <p>【伴走型小規模事業者支援推進事業】</p> <p>業種別審査事典を購入し、業種の特徴、業界動向、業務知識等を調査し、経営計画、資金計画等の作成支援に活用した。</p> <p>データ収集は、調査内容を選択し情報収集をしています。</p> <p>5-(4) 特産品製造業市場調査</p> <p>【伴走型小規模事業者支援推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/14～15にかけて開催された長崎・鹿児島夢の大物産展内において購入者へ対して販売商品についてアンケートによる市場調査を実施しました。 出展事業者6事業者(内、小規模事業者4) アンケート内容(商品購入理由、改善点、通販対応、接客 など) 詳細は欄外の合同物産展アンケート用紙のとおり。 ・1/20～22にかけて開催された始・霧商工会まるごと特産品フェアにおいて購入者へ対してアンケートによる市場調査がおこなわれました。 出展事業者13事業者(内、小規模事業者9) アンケート結果は欄外のとおり。 <p>【商工会本体事業及び情報の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かご市インキュベーション事業により、実施事業者へブラッシュアップのためアンケート調査がおこなわれました。 実施事業者5事業者(内、小規模事業者4事業者) 	<p>【評価の総括】</p> <p>全体的に評価としてA及びBの評価をいただきました。内容として職員指導時の内容に活かされているとの一定の評価をいただいているものと思われます。</p> <p>集中支援プランの(5)調査については個々の事業者のために提供している内容であることから実施している主体事業所の評価と第3者評価の部分では内容が見えないなど意見がわかれるところでした。</p> <p>(6)調査においては、その調査結果を今後どのように活用するかという部分で意見がわかれたようです。</p> <p>5-(1)消費者購買動向調査</p> <table border="1" data-bbox="1556 542 2123 746"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-(2)巡回・窓口指導時における市場ニーズの収集・分析</p> <table border="1" data-bbox="1556 810 2123 1015"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-(3) 各種統計調査及び情報誌の収集・分析</p> <table border="1" data-bbox="1556 1061 2123 1265"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-(4) 特産品製造業市場調査</p> <table border="1" data-bbox="1556 1329 2123 1533"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td colspan="4">A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	3	5	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	2	4	0	0	観光産業活性化委員会	4	1	2	0	評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	2	6	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	4	3	0	0	観光産業活性化委員会	6	0	1	0	評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	5	4	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	1	4	1	0	観光産業活性化委員会	5	0	2	0	評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満				評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	2	6	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	4	3	0	0	観光産業活性化委員会	5	1	1	0	評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満			
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	1	3	5	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	2	4	0	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	4	1	2	0																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満																																																																																																																									
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	1	2	6	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	4	3	0	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	6	0	1	0																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満																																																																																																																									
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	0	5	4	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	1	4	1	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	5	0	2	0																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満																																																																																																																									
評価機関	A	B	C	D																																																																																																																						
総務企画委員会	1	2	6	0																																																																																																																						
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																																																																						
特産品開発委員会	4	3	0	0																																																																																																																						
観光産業活性化委員会	5	1	1	0																																																																																																																						
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満																																																																																																																									

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																																			
<p>(5) 観光関連産業市場調査（霧島温泉郷海外展開プロジェクト関連）の実施【新規事業】 観光関連産業については、霧島市・霧島市観光協会と連携し、民間旅行会社や広告代理店等の協力を得て市場調査を行います。また、各種観光情報誌等による旅行業界の動向を年1回調査します。その後、本調査結果を基に専門家等と連携して分析を行い、パッケージツアーの開発や外国人旅行客誘致に繋がる有益な情報としてホームページにて公開し、活用周知を行います。なお、霧島市が平成24年に行った宿泊者アンケート調査の結果も本会で分析を行い、宿泊利用者のニーズを検証します。</p> <p>【業界情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県観光統計（鹿児島県） ・国際観光旅館営業状況調査（国際観光旅館連盟） ・観光経済新聞（観光経済新聞社） ・旬刊旅行新聞（旬刊旅行新聞新社） ・JATA communication（日本旅行業協会）等 <p>【対象者】 管内観光関連産業（宿泊業・浴場業・飲食業・旅客運送業）150社 【項目】 施設入込客数、訪日外国人数、業界動向、地域特性、経営課題、観光消費額、ICT、国際化及びインバウンド受入体制等</p> <p>【活用方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 本事業にて得られた情報は、週1回開催する支援担当者間による「支援ワーキング会議」にて共有を図るとともに、専門家を招聘し、分析・課題の抽出・整理を行い、経済動向調査・経営分析及び事業計画の策定に活用します。 (2) 「霧島の逸品」開発を行う為、新たに設置する「特産品開発委員会」において、開発商品やターゲットを絞り込む上での情報として活用します。 (3) パッケージツアーの開発や販路開拓を行う為、新たに設置する「観光産業活性化委員会」において、ターゲットの絞り込みや認知度向上を目指す上での情報として活用します。 (4) 取りまとめた情報については、「霧島市中小零細企業振興条例」に基づき設置された「霧島市中小零細企業振興会議」において、需要動向として提供することとし、霧島市施策への提言や予算要求を行う際の資料として活用します。 (5) 各種調査にて収集・分析して導き出されたデータについては、本会のホームページにて公開し、管内小規模事業者に対して情報提供を行います。 <p>【目標】</p> <table border="1" data-bbox="136 895 808 1054"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>現状</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者購買動向調査 対象数（3年に1回実施）</td> <td>調査 1500件</td> <td>分析・提供</td> <td>提供</td> <td>調査 1500件</td> </tr> <tr> <td>巡回・窓口時ヒヤリング調査</td> <td>適時</td> <td>60</td> <td>70</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>各種統計調査及び情報誌の収集</td> <td>未実施</td> <td>1回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>霧島逸品づくり開発PJ市場調査</td> <td>未実施</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>霧島温泉郷海外展開PJ市場調査</td> <td>未実施</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	現状	28年度	29年度	30年度	消費者購買動向調査 対象数（3年に1回実施）	調査 1500件	分析・提供	提供	調査 1500件	巡回・窓口時ヒヤリング調査	適時	60	70	80	各種統計調査及び情報誌の収集	未実施	1回	2回	2回	霧島逸品づくり開発PJ市場調査	未実施	1回	1回	1回	霧島温泉郷海外展開PJ市場調査	未実施	1回	1回	1回	<p>5-(5) 観光関連産業市場調査 【伴走型小規模事業者支援推進事業】 10/14～15にかけて開催された長崎・鹿児島夢の大物産展内において購入者へ対して霧島市についてのアンケートによる市場調査を実施しました。 アンケート内容（霧島市のイメージ、交通手段 など） 詳細は欄外のとおり データ収集は、調査内容を選択し情報収集をしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 本事業にて得られた情報は、週1回開催する支援担当者間による「支援ワーキング会議」にて共有を図り、経済動向調査・経営分析及び事業計画の策定に活用しています。 (2) 「霧島の逸品」開発を行う為、新たに設置する「特産品開発委員会」において、開発商品やターゲットを絞り込む上での情報として活用しています。 (3) パッケージツアーの開発や販路開拓を行う為、新たに設置する「観光産業活性化委員会」において、ターゲットの絞り込みや認知度向上を目指す上での情報として活用しています。 (4) 取りまとめた情報については、「霧島市中小零細企業振興条例」に基づき設置された「霧島市中小零細企業振興会議」において、霧島市施策への提言や予算要求を行う際の資料として活用しています。 <table border="1" data-bbox="846 887 1473 1082"> <thead> <tr> <th>目標に対する数値実績</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者購買動向調査</td> <td>提供予定</td> </tr> <tr> <td>巡回・窓口時ヒヤリング回数</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>各種統計調査及び情報誌の収集</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>霧島逸品づくり開発PJ市場調査</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>霧島温泉郷海外展開PJ市場調査</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>	目標に対する数値実績	28年度	消費者購買動向調査	提供予定	巡回・窓口時ヒヤリング回数	74	各種統計調査及び情報誌の収集	1回	霧島逸品づくり開発PJ市場調査	3回	霧島温泉郷海外展開PJ市場調査	1回	<p>5-(5) 観光関連産業市場調査</p> <table border="1" data-bbox="1554 220 2123 424"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価点 A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</p> <p>(5) についての実施が出来ておらず、来年度以降対応いたします。</p>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	0	3	6	0	地域活性化委員会	5	0	0	0	特産品開発委員会	2	4	1	0	観光産業活性化委員会	6	1	0	0
支援内容	現状	28年度	29年度	30年度																																																																	
消費者購買動向調査 対象数（3年に1回実施）	調査 1500件	分析・提供	提供	調査 1500件																																																																	
巡回・窓口時ヒヤリング調査	適時	60	70	80																																																																	
各種統計調査及び情報誌の収集	未実施	1回	2回	2回																																																																	
霧島逸品づくり開発PJ市場調査	未実施	1回	1回	1回																																																																	
霧島温泉郷海外展開PJ市場調査	未実施	1回	1回	1回																																																																	
目標に対する数値実績	28年度																																																																				
消費者購買動向調査	提供予定																																																																				
巡回・窓口時ヒヤリング回数	74																																																																				
各種統計調査及び情報誌の収集	1回																																																																				
霧島逸品づくり開発PJ市場調査	3回																																																																				
霧島温泉郷海外展開PJ市場調査	1回																																																																				
評価機関	A	B	C	D																																																																	
総務企画委員会	0	3	6	0																																																																	
地域活性化委員会	5	0	0	0																																																																	
特産品開発委員会	2	4	1	0																																																																	
観光産業活性化委員会	6	1	0	0																																																																	

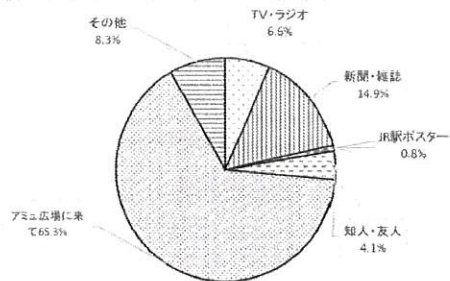
【添付資料】

〇5-(4)1/20～22 商工会まるごと特産品フェアアンケート集計結果

商工会まるごと特産品フェア(始良・霧島) アンケート集計結果

まるごと特産品フェア(1/20～1/22)において、購入者に記入して頂いたアンケートの集計結果です。

Q1 この催しは、何でご存知になりましたか？(複数回答)



情報源	件数
TV・ラジオ	8
新聞・雑誌	18
JR駅ポスター	1
知人・友人	5
アミューズ場にきて	79
その他	10
回答数	121
回答人数	120

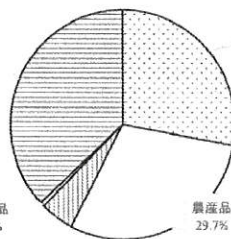


Q2 購入された特産品は何ですか。(複数回答)

その他
37.0%

焼

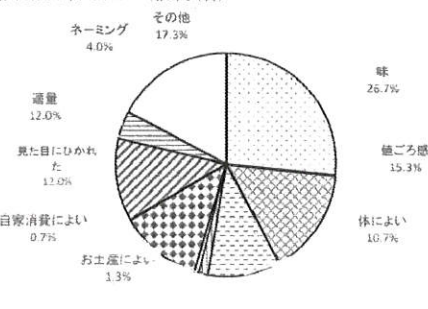
水産品
4.8%



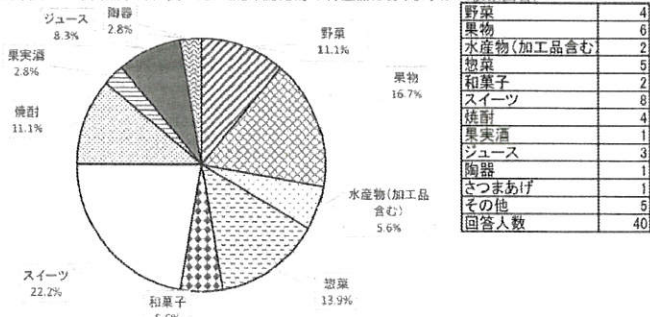
菓子
27.9%

大分類名称	個数
菓子	46
農産品	49
水産品	8
ジュース	0
焼酎	1
その他	61
回答数	185
回答人数	120

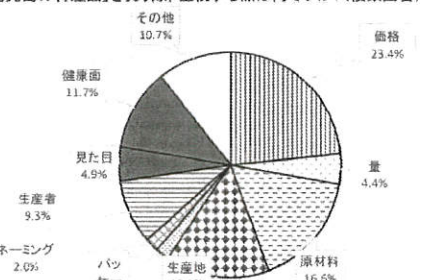
Q3 購入理由は何ですか？(複数回答)



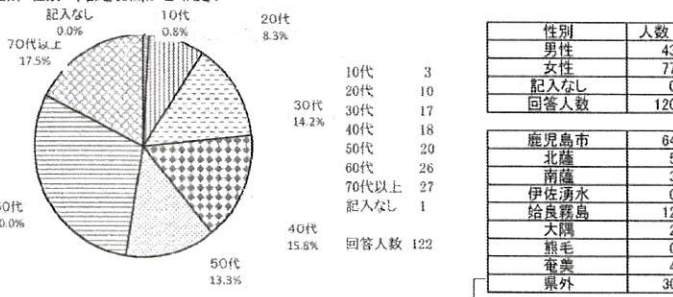
Q4 今回販売している商品以外に買いたいと思う鹿児島の特産品はありますか？(複数回答)



Q5 「鹿児島の特産品」を買う際、重視する点は何ですか？(複数回答)



Q6 住所・性別・年齢をお聞かせください



○5-(4), 5-(5) 10/14~15 合同物産展アンケート実施

鹿児島市商工会 みやこ物産展アンケート

※必ずお読みください。記入の際はご記入をお願いします。

1. あなたの性別は？	男性 / 女性
2. あなたの年齢は？	10代 / 20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代 / 80代以上
3. お住まいはどちらですか？	みまご町 / 志布志市 / 行橋市 / その他()
4. 来場手段は何か？ (複数可)	車 / バス / 自転車 / 徒歩
5. 何を携えて来場されましたか？ (複数可)	禁止ラベル / 友人・知人に関して / 物産展のほり袋 / その他()
6. 物産展で販売している商品の魅力は何でしょうか？ (複数可)	商品の安心、安全を感じる / 価格が手ごろ / 地産の素材が使われている / 昔の手が伝わる / 贈り物のかわりに贈られる / デザインが良い / その他()
7. 鹿児島県産品をご存知ですか？	はい / いいえ
8. 鹿児島市に関してイメージするものはなんですか？	温泉 / 山 / 自然 / 焼酎 / 火山 / その他() / 特に無い
9. 鹿児島市に行きたいと思いませんか？	鹿児島に行きたい / 観光がなければ行きたくない / 行きたくない
10. 鹿児島を訪れる際は、交通手段は何を使いますか？	車 / JR / 飛行機 / バス
11. この物産展で何を購入されましたか？ (複数可)	
商品名①()	商品名②()
購入理由は何かですか？ (複数可)	購入理由は何ですか？ (複数可)
商品名 / 味 / 価格 / パッケージ / 商品説明 / 内容量 / その他	商品名 / 味 / 価格 / パッケージ / 商品説明 / 内容量 / その他
具体的な()	具体的な()
改善点がなければお答え下さい。(複数可)	改善点がなければお答え下さい。(複数可)
商品名 / 味 / 価格 / パッケージ / 商品説明 / 内容量 / その他	商品名 / 味 / 価格 / パッケージ / 商品説明 / 内容量 / その他
具体的な()	具体的な()
12. ネット通販等があれば購入したいですか？	はい / いいえ
13. 接客はいかがでしたか？	よかった / 普通 / 悪かった
ご質問・ご意見があれば、ご記入ください。	

ご協力ありがとうございました。

長崎 鹿児島 夢の合同物産展 アンケート集計 (回答数132)

質問事項	回答	合計	構成比
1. あなたの性別は？	男性 57 女性 73	130	97%
2. あなたの年齢は？	10代 2 20代 7 30代 14 40代 19 50代 20 60代 47 70代以上 17 80代以上 5	131	100%
3. お住まいはどちらですか？	みまご町 49 志布志市 16 行橋市 21 鹿児島市 36 その他 122	245	185%
4. 来場手段は何か？ (複数可)	バス 2 自転車 4 バイク 3 徒歩 28 禁止ラベル 29 友人・知人に関して 18 物産展のほり袋 36	122	93%
5. 何を携えて来場されましたか？ (複数可)	商品の安心、安全を感じる 29 価格が手ごろ 7 地産の素材が使われている 75 昔の手が伝わる 13 贈り物のかわりに贈られる 9 デザインが良い 0	76	58%
6. 物産展で販売している商品の魅力は何でしょうか？ (複数可)	商品の安心、安全を感じる 4 価格が手ごろ 7 地産の素材が使われている 11 昔の手が伝わる 1 贈り物のかわりに贈られる 1 味 7 パッケージ 1 商品説明 1 内容量 1 見た目 1	47	36%
7. 鹿児島県産品をご存知ですか？	はい 122 いいえ 8	130	94%
8. 鹿児島市に関してイメージするものはなんですか？	温泉 57 山 21 自然 19 焼酎 20 火山 24 その他 19 特に無い 1	131	100%
9. 鹿児島市に行きたいと思いませんか？	鹿児島に行きたい 63 観光がなければ行きたくない 90 行きたくない 1	154	117%



東京	2
大阪	2
埼玉	1
千葉	1
神奈川	1
兵庫	2
福岡	1
中国	1
記入なし	19



経営発達支援事業の目標

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】
(課題及び事業目的)

新たな需要の開拓に寄与する事業においては、地域外での販路開拓支援及び地域内での地産地消が主となると思われます。霧島市商工会におけるこれまでの販路開拓支援は、各種商談会及び物産展参加に関する周知広報活動により、特定の事業所のみが参加する等限定的な状況となっていました。今後は、経済・需要動向及び経営分析から導き出された事業計画書を実行に移す為、新たに外部機関・専門家と連携を図り、消費者ニーズや市場調査に基づき、各種物産展実施による販売機会の拡大と併せ、商圏拡大を目指すため、物産販売などの商談会への積極的参加とECサイトを活用した販路拡大及び知名度向上を目指します。また、観光関連に関しては、旅行エージェンツや観光協会等と連携し、パッケージツアーの開発や各種商談会の広報周知を行い、入込客増加の為の施策を行って参ります。

(事業内容)

(1) 「霧島の逸品開発プロジェクト」による特産品販路開拓支援【新規事業】

①「霧島の逸品」の開発

特産品・土産品等については、福山黒酢などを活用した「霧島の逸品」を開発・育成していくため、特産品開発委員会を中心に、業種を超えて地域資源を活用した魅力ある新商品の開発を促進します。

②「霧島の逸品」の販路開拓支援(連携型)

既存商品や特産品開発委員会で開発した商品を中心に、市観光協会・市特産品協会と連携して、鹿児島県連が運営する「かごしま特産品市場」「鹿児島特産品まるごとフェア」「関西かごしまファンデー」に出品支援及び霧島フェアを開催。また、県特産品協会と連携して、東京都の鹿児島ブランドショップ「かごしま遊楽館」、全国連が運営する「むらからまちから館」やECサイトの「ニッポンセレクト.com」へ積極的に出展・出品支援し、霧島の逸品として知名度の向上を図ります。なお、展示会、商談会での参加企業に対しては、フォローアップとして霧島市シニアアドバイザーにおける専門家派遣にて販路開拓の継続的な支援を行います。

③「霧島の逸品」の販路開拓支援(自主開拓型)

既存商品や特産品開発委員会で開発した商品の販路を開拓していくため、平成25年度から長崎県雲仙市商工会と合同で都市部にて開催している「鹿児島・長崎夢の合同物産展」を開催併せてバイヤーを招聘し商談会を開催します。商圏内の知名度向上の為、展示会・商談会を開催し、霧島市と合同で行う「霧島ふるさと祭り」等に小規模事業者へ対して積極的な出店奨励を行い、「霧島の逸品」の販路開拓と認知度の向上を図ります。

また、全国連が開発した自主投稿型ホームページ作成ツールの「SHIFT」を紹介し、小規模事業者が自ら情報発信を行うことが出来るツールの活用を推進します。

「霧島の逸品づくり」開発プロジェクト 事業概要図



【業種を超えた「霧島ブランド」の商品開発、販路開拓】
既存の生産に満足することなく消費者の求める製品化するなどして商品開発を進めたい。
人口減少などで売上が低下、廃業する小売店や製造業が多く、地域経済の活性化には、「福山黒酢」をはじめとする地産農産物の振興が欠かせない状況である。主力商品の差別化を図ることができ、また、後継者の事業継承も視野に入れる事が出来るようになる。

全国的にもブランド化された福山黒酢を中心に、田原島町・真辺町の「きりしま茶」、県内でも流通する福山の「本格焼酎」、鹿児島県産の「かかん」等、市内の食品製造業者の強みを活かして、霧島市を代表する特産品の商品開発を行い、全国的なブランドとして売り出す。

平成28年度実施内容

【実施事業の総括】

新たな需要開拓のため集中支援事業について事業を実施しました。逸品づくり開発については情報共有及び交換の場を作り、計画に基づき支援している事業所については既存商品及び開発した商品の販路拡大にむけ連携・自主開催問わず積極的に広報をおこないイベント等への参加を促しました。これまで参加したこと無かった事業者も新たにイベント等へ参加するなどの効果が生まれました。観光開発については、他イベントに併せたPRを実施しました。体験型プログラムやインターネット媒体を通じたPRについては来年度以降の事業で場所等選定し実施していきたいと思ひます。

6-(1)「霧島の逸品づくり開発PJ」による特産品販路開拓

①「霧島の逸品」の開発

【伴走型小規模事業者支援推進事業】

特産品開発委員会において、会議毎に異業種間の情報交換をおこなっております。原材料の一次加工品(粉末)の活用提案がありました。

②「霧島の逸品」の販路開拓支援(連携型)

霧島市商工会の会員を主とした事業者へ対し、購入者との意見交換やブラッシュアップ、新たな商品開発のヒントとなるような販売場所の提供をおこなうために下記に記載する事業への出展支援をおこないました。

【伴走型小規模事業者支援推進事業】【商工会本体事業】

・1/20～22 商工会まるごと特産品フェア 鹿児島中央駅前 (AMU 広場)

出展事業者数 13 事業者 (内、小規模事業者 9 事業者)

・2/11～12 かごしま逸品うまいもんフェア物産展 (博多駅前広場)

出展事業者 2 事業者 (内、小規模事業者 1 事業者)

【商工会本体事業及び情報の活用】

・4/17 関西かごしまファンデー 京セラドーム大阪

出展事業者数 8 事業者 (内、小規模事業者 5 事業者)

・11/7～9, 14～16 かごしま特産品市場 霧島フェア 鹿児島市

出展事業者数 9 事業者 (内、小規模事業者 6 事業者)

・かごしま特産品市場への出品支援(随時)

商品納入事業者 30 事業者 (内、小規模事業者 23 事業者)

今年度かごしま特産品市場ではインキュベーション事業を実施。霧島市内事業者においても取組がおこなわれています。

管内 5 事業者 (内、小規模事業者 4 事業者)

③「霧島の逸品」の販路開拓支援(自主開拓型)

【伴走型小規模事業者支援推進事業】【商工会本体事業】

・10/14～15 長崎・鹿児島夢の大物産展 福岡県みやこ町

出展事業者 6 事業者 (内、小規模事業者 4 事業者)

【商工会本体事業及び情報の活用】

・11/5～6 霧島ふるさと祭に参加 (霧島市特産品協会主催)

・6/9,22 SHIFTを活用したHP作成と事業者のIT戦略(県商工会連合会主催)

職員資質向上のため研修実施。研修内容を受け事業者へSHIFTの活用提案を実施しています。

評価内容

【評価の総括】

6-(1)についてはB及びC評価が主でありました。事業として実施しているが目標と比較した際の事業所数が少なかった点等が挙げられております。

6-(2)についてはB～Dの間で評価が分かれる結果となりました。実施目標に達していないとの評価でした。委員会の中で来年度以降の事業内容についても触れられました。

6-(1)「霧島の逸品づくり開発PJ」による特産品販路開拓

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	1	4	4	0
地域活性化委員会	0	3	2	0
特産品開発委員会	1	5	1	0
観光産業活性化委員会	0	2	5	0
評価点	A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満			

(展示会の実績数値について物産展も含まれている。)

経営発達支援事業の目標

(2) 「霧島温泉郷海外展開プロジェクト」による観光開発及び販路開拓支援【新規事業】

①体験型パッケージツアーの開発

市観光協会と共同で県観光協会・中小機構・県連等と連携し、旅行エージェント等と提携することにより、九州オルレ等を活用した体験型パッケージツアーの開発を行います。

(※九州オルレ 霧島・妙見コースの周知・活用)

「オルレ」は韓国・済州島から始まったもので、もともとは済州島の方で「道りから家に通じる狭い路地」という意味。自然豊かな済州島で、トレッキングする人が徐々に増え、「オルレ」はトレッキングコースの総称として呼ばれるようになり、今では韓国トレッキングの中心的コースになっています。オルレの魅力は、海岸や山などを五感で感じ、自分のペースでゆっくりとコースを楽しむところにあります。九州オルレは、済州オルレの姉妹版。済州島と同じように九州には四季の美しい風景があり、トレッキングに適した山岳を五感で感じ九州の魅力を再発見してもらいたい。そのような思いで、九州オルレとして15のコースが整備されました。中でも、霧島妙見コースは「韓国岳」を含むことから、韓国の観光客に人気があります。

②外部機関と連携した販路開拓

市観光協会・県観光協会・中小機構・県連等と連携し、鹿児島県・霧島市を交えた、外国旅行エージェント及び鹿児島空港発着中のチャイナエアライン等の各航空会社との商談会やキャンペーンによる販路の開拓を図ります。

③各種イベント参加協力による販路開拓

霧島市、市観光協会や各温泉郷の旅館組合等と連携し、各種イベント（H27.10開催予定の日本ジオパーク全国大会 in 霧島、国民文化祭）等への積極的協力により販路開拓及び認知度の向上を図ります。

④インターネット媒体を活用した認知度向上

霧島市、市観光協会や各温泉郷の旅館組合等と連携し、旅行業界サイト（楽天トラベル・じゃらん.net・るるぶトラベル等）への掲載及び広告を積極的に活用し、霧島市・市観光協会・霧島市商工会のホームページにおいて相互リンクや共同キャンペーンを実施しながら販路開拓及び認知度の向上を図ります。

(目標)

支援内容	現状	28年度	29年度	30年度
霧島逸品づくり開発PJ				
展示会、商談会開催回数	3	4	4	4
バイヤー来場者数	0	15	15	15
「製造業」の展示会参加回数	3	3	3	3
「製造業」展示会出展支援者数	47	48	48	48
霧島温泉郷海外展開PJ				
キャンペーン、商談会参加回数	0	2	2	2
イベント参加回数	0	2	2	2
参加事業者数	0	5	10	15
広告・情報サイト掲載回数	0	1	2	2

※現状の展示会、商談会開催回数については、かごしま特産品市場出展：26事業所、雲仙と夢の物産展出展：9事業所、まるごと特産品フェア出展：12事業所の3回

平成28年度実施内容

6-(2) 「霧島温泉郷海外展開PJ」による観光開発及び販路開拓支援

【商工会本体事業及び情報の活用】

②外部機関と連携した販路開拓

観光客の呼び込みに際して、「JJK(株)」の協力を得てパッケージツアー開発に向けて情報収集中です。

③各種イベント参加協力による販路開拓

【商工会本体事業及び情報の活用】

・10/15 霧島市観光宣伝inアミュ広場（霧島市観光宣伝実行委員会）
内 容：熊本震災後の観光客集客のため連携し観光キャンペーンを実施。
商工会：全国展開事業にて開発した「もぜ冷麺」によるPR活動

評価内容

6-(2) 「霧島温泉郷海外展開PJ」による観光開発及び販路開拓支援

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	0	4	4	1
地域活性化委員会	2	3	0	0
特産品開発委員会	1	2	2	2
観光産業活性化委員会	0	1	0	6

評価点 A:100% B:80~99% C:30~79% D:30%未満

(外部機関との連携はJJK(株)の講演もあった為台湾を視野に。)

- ①今年度実施できていないため、来年度以降実施いたします。
- ④今年度実施できていないため、来年度以降実施いたします。

目標に対する数値実績

28年度

霧島逸品づくり開発PJ	
展示会、商談会開催回数	3
バイヤー来場者数	16
「製造業」の展示会参加回数	4
「製造業」の展示会出展支援者数	14
霧島温泉郷海外展開PJ	
キャンペーン、商談会参加回数	0
イベント参加回数	1
参加事業者数	0
広告・情報サイト掲載回数	0

【添付資料】 ○6-(1)②1/20~22 商工会まるごと特産品フェア



■売上実績

(単位：円)

	21日(金)	22日(土)	23日(日)	合計
霧島市	402,510	626,075	635,017	1,663,602
始良市	297,890	461,940	425,100	1,184,930
JAあいら	51,000	60,050	65,400	176,450
合計	751,400	1,148,135	1,125,517	3,024,982



○6-(1)③10/14～15 長崎・鹿児島夢の合同物産展



■売上実績

(単位：円)

	15日(土)	16日(日)	合計
霧島市	515,110	407,125	922,235
雲仙市	714,360	720,180	1,434,540



○6-(2)③10/15 霧島市観光宣伝 in アミュ広場



経営発達支援事業の目標

II. 地域経済の活性化に資する取組

霧島市、霧島市観光協会、霧島市特産品協会と連携して設置した「観光産業活性化委員会」において、今後の地域活性化の方向性を検討します。なお、平成26年度から計画策定に關与していた「霧島市中小零細企業振興条例」が本年7月に施行されました。今後は、本商工会も振興条例を具現化する為に設置される産業振興委員会のメンバーでもあることから、霧島市総合計画と併せて市行政と一体となった活性化に取組みます。そのようなことから、検討した地域活性化の方向性を踏まえ、従来からある「霧島国際音楽祭」に観光の国際化への対応を加えた催し物を霧島市で開催し、霧島市の観光PRを含めた地域活性化を図ります。

(事業内容)

- (1) 霧島市、霧島市観光協会、霧島市特産品協会と連携して「観光産業活性化委員会」を計3回行い、会議において、「観光関連産業」を中心とした地域の活性化の方向性について検討します。
- (2) 霧島市、霧島市観光協会、霧島市特産品協会等の協力を得て、「霧島国際音楽祭」を開催、併せて特産品の販売も行います。また、鹿児島空港の海外路線先である、ソウル市、上海市、台北市との親善を図り、更なるインバウンドの推進、観光関連企業の活性化を図ります。将来的には定期的な、霧島市を中心に関係団体と協力しつつ、国際交流イベントの実施に参画し、外国人観光客の増加に寄与します。
- (3) 平成25年度から実施している長崎県雲仙市商工会との経済交流事業についても、今年度福岡市 RKB 毎日放送会館イベントスペースで開催した合同物産展をはじめ、相互の視察研修等重ねてきたが、来年度以降、霧島市や関係団体と連携しながら、交流委員会を年2回開催検討し、未実施の合同商談会事業や業種ごとの交流会開催など積極的に行っていきます。
- (4) 単人地区においては、単人駅東口の再開発事業が始まる為、街の形成が大きく変わることが予想されています。現状において空き店舗率が高い西口側に点在する2通り会の活性化を踏まえ、通り会・霧島市・市観光協会等と協議会を立ち上げ、地域住民や観光客に対しての回遊性、滞在時間の増加を目的に振興策を協議します。

(目標)

霧島市の観光を国際的にPRすることで、国内でのブランド化、海外からの観光客増加を図り、国内も含めて入込み客数の増加を目指します。

項目	現状	28年度	29年度	30年度
国際交流イベント開催回数	未実施	0	1	1
経済交流事業開催回数	1	1	2	2
国際交流イベント出展者数	未実施	0	20	20
経済交流事業出展者数	9	10	10	10
国際交流イベント来場者数	未実施	0人	1,500人	2,000人
経済交流事業来場者数	30,000人	30,000人	30,000人	30,000人

平成28年度実施内容

【実施事業の総括】

経営発達支援事業において委員会を設け事業を推進し、PDCAサイクルを回す仕組みづくりをおこなっております。市主催の「霧島市中小零細企業振興会議」において話しがなされた内容を踏まえ、提言をおこなうなど市行政と一体となった地域活性化に取組みました。国際化のための交流イベントについては目標に基づき来年度以降取組みをおこない、地域活性化策を図ります。

(1)霧島市、霧島市観光協会、霧島市特産品協会と連携して「地域活性化委員会」を今年度2回実施。会議において、「関連産業」を中心とした地域の活性化の方向性について検討しています。

(3)交流事業

- ・ 7/29, 10/14 霧島市商工会、雲仙市商工会、みやこ町商工会 交流会
- ・ 10/21 霧島市、雲仙市及び両商工会の交流会（雲仙市・霧島市主催）
- ・ 11/4 霧島市、雲仙市、海津市及び各商工会、会議所の交流会（霧島市主催）

目標に対する数値実績	28年度
国際交流イベント開催回数	0
経済交流事業開催回数	6
国際交流イベント出展者数	0
経済交流事業出展者数	6 (4)
国際交流イベント来場者数	0
経済交流事業来場者数	5,500人

評価内容

【評価の総括】

概ねB及びCの評価に分かれました。内容として意見交換の場は設けられているが話しがおこなわれているが、その効果がこの評価ではみえないことなどが挙げられました。また交流イベントについては来年度以降とのことなので取組みを期待しますとの意見がありました。

II 地域経済の活性化に資する取組

評価機関	A	B	C	D
総務企画委員会	0	3	5	0
地域活性化委員会	1	3	1	0
特産品開発委員会	1	2	4	0
観光産業活性化委員会	0	1	4	2
評価点	A:100%	B:80~99%	C:30~79%	D:30%未満

(2)の自主開催型国際交流事業について、既存事業である国際音楽祭での出展等できるよう関係機関と連絡調整のうえ、事業に取組みます。鹿児島空港路線との交流事業については情報収集のうえ協力体制を構築できるよう努力します。

(4)現在、再開発に向け造成等おこなわれています。今後必要性に応じ事業を進めてまいります。

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																																																												
<p>Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組み</p> <p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること 始良霧島地区の支援機関を対象とする「始良霧島地域広域指導協議会経営指導員研修会」において、支援ノウハウ、支援の現状、課題解決の方策について情報交換を行います。 また、始良霧島伊佐湧水地区の商工会、商工会議所が集まる「中小企業支援事業連絡会議」において、情報交換の時間を新設し、創業、第二創業塾の開催時期の調整や支援ノウハウ、支援の現状、相互の専門化派遣による指導結果等について情報交換をすることで、経営発達支援事業の円滑な実施を図ります。</p> <p>2. 経営指導員等の資質向上に関すること (1) 経営指導員等の資質向上においては、自主的向上に頼るだけでなく、組織的に資質向上を図るべく、以下の取り組みを行います。 ① 中小企業大学校等が実施する支援機関担当者研修に経営指導員が年間1回以上参加することで、売上げや利益を確保することを重視した経営改善計画等、実践的支援能力の向上を図ります。 ② 経営指導員のみではなく、経営支援員も支援チームに参画するチーム編成を行い、管轄地域を広域的に網羅。経営支援員のスキルアップに繋がります。 ③ 先進事例を収集し、視察等を実施。効果的な手法等、実際に行われている現場を視察し、本商工会において活かせる指導体制を模索します。 ④ 実務時に知識・経験等が必要な場合が多い為、ベテラン経営指導員と若手経営指導員の2人体制で小規模事業者の経営支援に従事、OJTにより現場での指導・助言方法、情報収集方法を習得させ、伴走型の支援能力の向上を図ります。 ⑤ 県連が主催する経営指導員・経営支援員研修会に参加し、小規模事業者の経営や支援制度に関する最新情報、小規模事業者の売上拡大、経営強化等に向けた支援ノウハウ等を習得します。 ⑥ 霧島市の独自施策であるシニアアドバイザー事業にて小規模事業者に専門家派遣を行う際に随行し、専門講師のノウハウや情報収集方法を習得させ、伴走型支援の支援能力の向上を図ります。</p> <p>(2) 経営指導員等が行った支援方法や研修等で習得した支援策の共有を行うため、以下の取り組みを行います。 ① 経営支援に携わる職員にて「支援ワーキング会議」を定期的に開催。支援先の内容について職員間で協議又はアドバイス等が受けられる機会を設けます。また、各職員の得意分野のスキルを活かし、組織内でノウハウの共有を行い、時には案件毎に専門講師を招聘し、問題点等を精査しながら、多方面での個店支援に繋げる体制を整えます。 ② IT活用を積極的に進めるため、県連に導入済みの「小規模事業者支援システム」に支援データの蓄積を積極的に行い、本所共有サーバを活用し、経営革新事例や経営改善事例等各種支援実績を集約。参考事例が検索しやすい環境を整え、事例の共有化を図ります。 ③ 毎年度の経営指導員の指導実績について相互に評価、反省を踏まえ、次年度の小規模事業者に寄与する次年度の取組みについて、具体的な数値目標を設定し、支援力強化に繋がります。</p>	<p>【実施事業の総括】 資質向上において、職員研修は基より他事業を活用したベテラン職員によるOJT指導など取り組んでおります。支援ワーキング会議も毎週おこない地区及び関係支援機関との情報交換も含め支援向上に努めました。評価については自己評価ではなく外部評価を行いました。</p> <p>Ⅲ・1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換 始良霧島地区の支援機関を対象とする「始良霧島地域広域指導協議会経営指導員研修会」において、支援ノウハウ、支援の現状、課題解決の方策について情報交換を行っています。 また、始良霧島伊佐湧水地区の商工会、商工会議所が集まる「中小企業支援事業連絡会議」において、情報交換の時間を新設し、創業、第二創業塾の開催時期の調整や支援ノウハウ、支援の現状、相互の専門化派遣による指導結果等について情報交換をし、円滑な経営発達支援事業を実施しました。</p> <p>Ⅲ・2 経営指導員等の資質向上に関すること (1) 経営指導員等の資質向上においては、自主的向上に頼るだけでなく、組織的に資質向上を図るべく、以下の取り組みを行いました。 ① 中小企業大学校等が実施する支援機関担当者研修に経営指導員が年間1回以上参加することで、売上げや利益を確保することを重視した経営改善計画等、実践的支援能力の向上を図りました。 ② 経営指導員のみではなく、経営支援員も支援チームに参画するチーム編成を行い、管轄地域を広域的に網羅。経営支援員のスキルアップに繋がりました。 ③ 先進事例を収集しました。 ④ 実務時に知識・経験等が必要な場合が多い為、ベテラン経営指導員と若手経営指導員の2人体制で小規模事業者の経営支援に従事、OJTにより現場での指導・助言方法、情報収集方法を習得させ、伴走型の支援能力の向上を図りました。 ⑤ 県連が主催する経営指導員・経営支援員研修会に参加し、小規模事業者の経営や支援制度に関する最新情報、小規模事業者の売上拡大、経営強化等に向けた支援ノウハウ等を習得しました。 ⑥ 霧島市の独自施策であるシニアアドバイザー事業にて小規模事業者に専門家派遣を行う際に随行し、専門講師のノウハウや情報収集方法を習得させ、伴走型支援の支援能力の向上を図りました。</p> <p>(2) 経営指導員等が行った支援方法や研修等で習得した支援策の共有を行うため、以下の取り組みを行います。 ① 経営支援に携わる職員にて「支援ワーキング会議」を定期的に開催。支援先の内容について職員間で協議又はアドバイス等が受けられる機会を設けます。また、各職員の得意分野のスキルを活かし、組織内でノウハウの共有を行い、時には案件毎に専門講師を招聘し、問題点等を精査しながら、多方面での個店支援に繋げる体制を整えました。 ② IT活用を積極的に進めるため、県連に導入済みの「小規模事業者支援システム」に支援データの蓄積を積極的に行い、本所共有サーバを活用し、経営革新事例や経営改善事例等各種支援実績を集約。参考事例が検索しやすい環境を整え、事例の共有化を図りました。 ③ 毎年度の経営指導員の指導実績について相互に評価、反省を踏まえ、次年度の小規模事業者に寄与する次年度の取組みについて、具体的な数値目標を設定し、支援力強化に繋がります。</p>	<p>【評価の総括】 いずれの評価もA～C（の評価）に分かれました。事業を実施しているのは当然わかるが、内容として明確にわからないとの評価です。次回以降は支援例など交えながら報告をしてほしいとのことでした。</p> <p>Ⅲ・1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換</p> <table border="1" data-bbox="1547 331 2110 534"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80～99%</td> <td>C:30～79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>Ⅲ・2 経営指導員等の資質向上に関すること</p> <table border="1" data-bbox="1547 600 2110 802"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>評価点</td> <td>A:100%</td> <td>B:80～99%</td> <td>C:30～79%</td> <td>D:30%未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>(Ⅲ・2④とⅠ・4(1)事業の違いの把握が難しい。来年度以降報告検討します。)</p>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	4	4	0	地域活性化委員会	2	1	2	0	特産品開発委員会	2	3	2	0	観光産業活性化委員会	2	2	3	0	評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	4	4	0	地域活性化委員会	2	2	1	0	特産品開発委員会	2	3	2	0	観光産業活性化委員会	2	3	2	0	評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満
評価機関	A	B	C	D																																																										
総務企画委員会	1	4	4	0																																																										
地域活性化委員会	2	1	2	0																																																										
特産品開発委員会	2	3	2	0																																																										
観光産業活性化委員会	2	2	3	0																																																										
評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満																																																										
評価機関	A	B	C	D																																																										
総務企画委員会	1	4	4	0																																																										
地域活性化委員会	2	2	1	0																																																										
特産品開発委員会	2	3	2	0																																																										
観光産業活性化委員会	2	3	2	0																																																										
評価点	A:100%	B:80～99%	C:30～79%	D:30%未満																																																										

経営発達支援事業の目標	平成28年度実施内容	評価内容																									
<p>3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること</p> <p>商工会総務企画委員会の業務内容に事業評価を行う業務を重点項目として加え、毎年度、本計画に記載の事業の実施状況及び成果について、以下の方法により評価・検証を行います。</p> <p>(1) 中小企業診断士等の有識者及び中小機構・県連・よろず支援拠点等のアドバイザーにより、事業の実施状況、成果の評価・見直し案の提示を行います。</p> <p>(2) 本商工会内の総務企画委員会及び新たに設置する特産品開発委員会・観光産業活性化委員会・地域活性化委員会等において、評価・見直しの方針を決定します。</p> <p>(3) 事業の成果・評価・見直しの結果については、総務企画委員会の審議を経て、理事会へ報告し、承認を受けます。</p> <p>(4) 事業の成果・評価・見直しの結果を商工会ホームページ (http://kirishima.kashoren.or.jp) 及び本商工会報で計画期間中公表します。</p>	<p>III-3 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること</p> <p>(1) 県商工会連合会経営支援課長を地域活性化委員会委員へ招聘することで有識者意見を徴収いたしました。</p> <p>(2) 事業評価のため2/1に特産品開発委員会を、2/3に観光産業活性化委員会を、2/14に地域活性化委員会をそれぞれ開催。評価及び意見をいただきました。</p> <p>(3) 2/23に総務企画委員会を開催。成果及び評価について審議いただき、補足事項を付加し、3/23開催の第4回理事会へ報告いたしました。</p>	<p>III-3 事業の評価委及び見直しをするための仕組みに関すること</p> <table border="1" data-bbox="1547 220 2107 389"> <thead> <tr> <th>評価機関</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務企画委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地域活性化委員会</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>特産品開発委員会</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>観光産業活性化委員会</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価点 A:100% B:80～99% C:30～79% D:30%未満</p> <p>(4) 評価・見直しの結果は計画期間中の報告は難しいため、次年度報告書作成が出来次第すみやかに報告いたします。</p>	評価機関	A	B	C	D	総務企画委員会	1	2	6	0	地域活性化委員会	1	1	3	0	特産品開発委員会	1	2	3	0	観光産業活性化委員会	0	2	5	0
評価機関	A	B	C	D																							
総務企画委員会	1	2	6	0																							
地域活性化委員会	1	1	3	0																							
特産品開発委員会	1	2	3	0																							
観光産業活性化委員会	0	2	5	0																							